

病院局 4 施設 保全計画

令和 8 年 1 月

川 崎 市

－ 目 次 －

	頁
1 病院局 4 施設保全計画について	1
(1) 計画の位置付け	1
(2) 計画の目的	2
(3) 計画の対象施設・範囲	2
2 対象施設の概要	3
(1) 川崎病院	3
(2) 井田病院	4
(3) 多摩病院	5
(4) 看護職員宿舎	5
3 施設の劣化状況調査・簡易劣化診断調査の概要	6
(1) 川崎病院・既存棟：劣化状況調査	6
(2) 井田病院・本館：簡易劣化診断調査	10
(3) 井田病院・別館 A 棟：簡易劣化診断調査	12
(4) 井田病院・別館 B 棟：簡易劣化診断調査	15
(5) 多摩病院：簡易劣化診断調査	17
(6) 看護職員宿舎：簡易劣化診断調査	21
4 病院の施設保全についての標準的な考え方	23
(1) 建築部位・設備の更新・修繕の周期	23
(2) 施設保全の計画期間	24
(3) 計画期間後の施設のあり方検討	27
(4) 看護職員宿舎の保全	28
5 財政負担の軽減に配慮した保全計画表	29
(1) 保全方式の選定	29
(2) 保全水準の調整	30
(3) 保全費用の平準化	30
(4) 各施設の保全計画表等	31
(5) 病院局 4 施設の保全費用の推移	78
(6) 保全費用の調整・平準化効果	80
6 保全計画表に基づく取組の推進	81
(1) 施設の点検の実施	81
(2) 保全方式に応じた保全の実施	83
(3) 施設保全における配慮事項	84
(4) 保全の優先順位付け	84
(5) 施設保全のサイクル	85
(6) 保全計画の見直し	85
(7) 民間活力の活用を検討	86

1 病院局 4 施設保全計画について

(1) 計画の位置付け

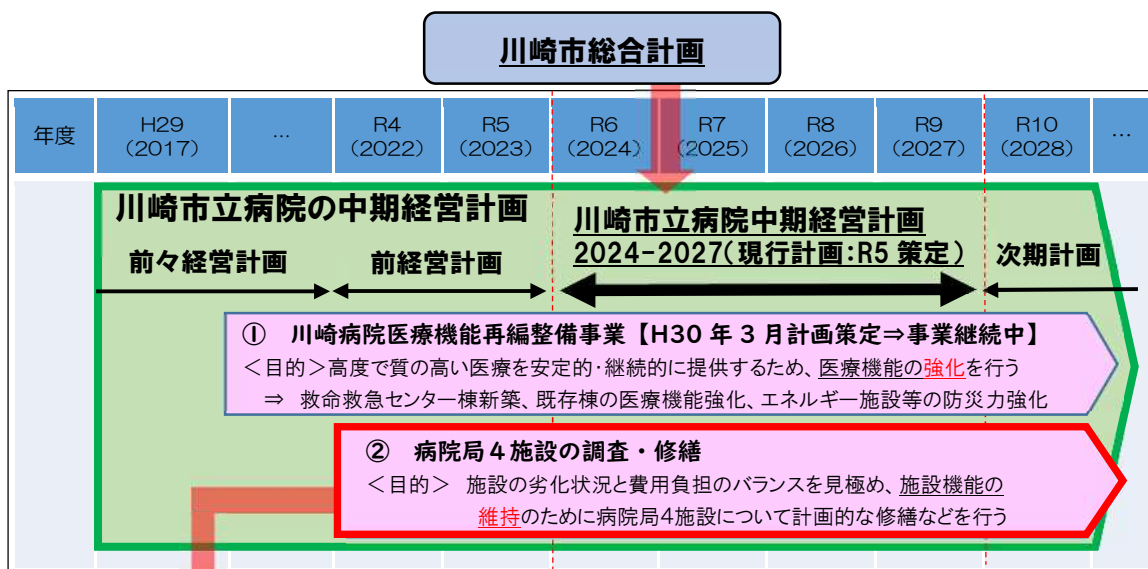
病院局 4 施設保全計画は、川崎市総合計画の分野別計画である、川崎市立病院中期経営計画 2024-2027（以下「中期経営計画」という。）の中に位置付けられています。

中期経営計画では、病院局 4 施設（川崎病院、井田病院、多摩病院、看護職員宿舎）については、保全計画を令和 7（2025）年度に策定し、施設の劣化状況と費用負担のバランスを見極め施設機能の維持のために計画的な修繕などを行うこととしています。

なお、川崎病院は築 25 年が経過し劣化が進行しているため、劣化状況調査の結果を踏まえて、優先度の高い修繕等については、令和 6（2024）年度に改修計画を策定し、先行して令和 7（2025）年度から着手しており、これらは、本計画の対象外としています。

また、施設整備に関するその他の計画として、「川崎病院医療機能再編整備基本計画」を位置付け、川崎病院の医療機能の強化を行うこととしており、令和 8（2026）年 11 月中旬頃の救命救急センターの運営開始、令和 12（2030）年 3 月の既存棟改修工事の全工程完了に向け、現在事業継続中です。

病院局 4 施設保全計画の位置付け図



【↓川崎市立病院中期経営計画 2024 - 2027 から抜粋】

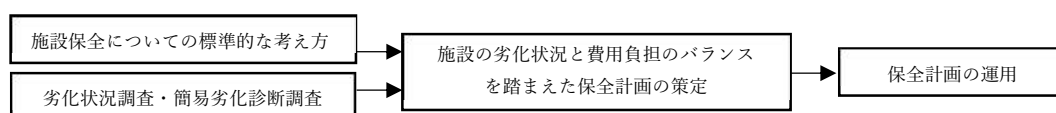
施設名	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
全 体	施設保全についての「標準的な考え方」を整理			
川崎病院	劣化状況調査※	改修計画	優先度の高い修繕から実施	
井田病院 多摩病院 看護宿舎	簡易劣化診断調査	保全計画策定	保全計画に基づく取組の推進	

※令和 5 年度より実施

(2) 計画の目的

持続可能な地域医療提供体制を確保するためには、病院施設や設備の更新・修繕を計画的に行い、費用負担の軽減・平準化に取り組む必要があります。

病院局 4 施設保全計画は、特殊性が高い建築物である病院における標準的な施設保全を整理し、費用負担と令和 5（2023）年度から実施してきた各施設の劣化調査結果とのバランスを踏まえた上で、施設ごとの修繕などの施設保全について計画するものです。



保全計画の策定プロセス

(3) 計画の対象施設・範囲

病院局 4 施設保全計画の対象施設は、病院局が所有する施設である川崎病院（既存棟、エネルギー棟、給水ポンプ棟、保育棟、救命救急センター棟）、井田病院（本館、別館 A 棟、別館 B 棟、駐車場棟、保育棟）、多摩病院及び看護職員宿舎とします。

また、対象範囲は、施設の維持保全に必要となる建築部位・設備の更新・修繕とします。日常的に発生する補修や機能・用途を変更するための改修は対象外とします。



2 対象施設の概要

(1) 川崎病院

所在地	川崎市川崎区新川通 12-1
病床数	許可病床数：713 床 (一般病床 663 床、感染症病床 12 床、精神病床 38 床)
開設年	既 存 棟：平成 12 (2000) 年 4 月 (平成 10 (1998) 年 10 月一部開設)
	エネルギー棟：令和 5 (2023) 年 8 月
	給水ポンプ棟：令和 5 (2023) 年 8 月
	保 育 棟：平成 12 (2000) 年 4 月
	救命救急センター棟：令和 8 (2026) 年 11 月中旬頃予定
規模等	既 存 棟：鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 15 階・地下 1 階・塔屋 2 階 延床面積：49,563.72 m ²
	エネルギー棟：鉄筋コンクリート造、地上 5 階・塔屋 1 階 延床面積：1,590.93 m ²
	給水ポンプ棟：鉄骨造、地上 2 階 延床面積：247.74 m ²
	保 育 棟：鉄骨造、平屋 延床面積：319.84 m ²
	救命救急センター棟：鉄筋コンクリート造、地上 3 階 延床面積：1,605.36 m ²



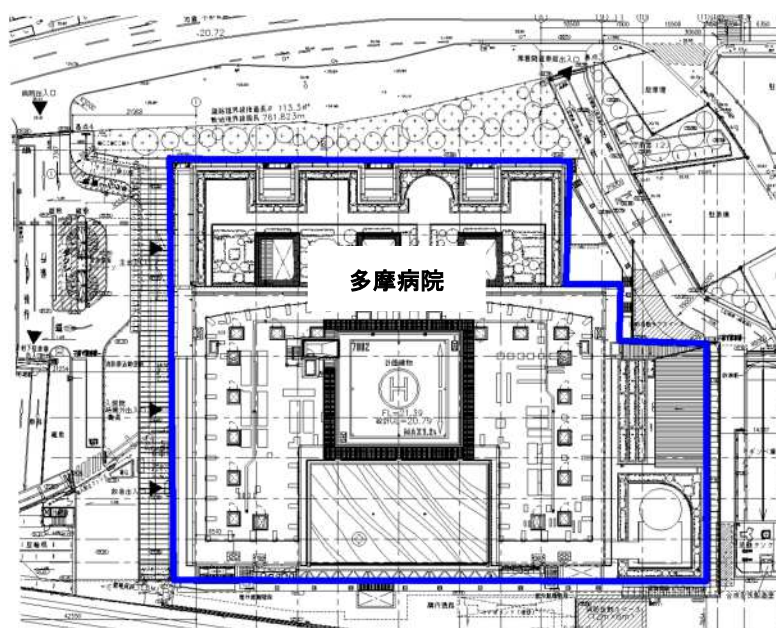
(2) 井田病院

所在地	川崎市中原区井田 2 丁目 27-1
病床数	許可病床数：383 床 (一般病床 343 床、結核病床 40 床)
開設年	本 館：平成 27 (2015) 年 4 月 (平成 24 (2012) 年 5 月一部開設)
	別館 A 棟：平成 10 (1998) 年 10 月 かわさき総合ケアセンター開設 (令和 3 (2021) 年 4 月同センター廃止)
	別館 B 棟：平成 10 (1998) 年 10 月 かわさき総合ケアセンター開設 (令和 3 (2021) 年 4 月同センター廃止)
	駐車場棟：平成 29 (2017) 年 12 月
	保 育 棟：平成 29 (2017) 年 12 月
規模等	本 館：鉄筋コンクリート造 (免震構造) 地上 7 階・地下 1 階・塔屋 1 階 延床面積：32,787.59 m ²
	別館 A 棟：鉄筋コンクリート造、地上 3 階 延床面積：1,594.94 m ²
	別館 B 棟：鉄筋コンクリート造、地上 2 階・地下 1 階 延床面積：1,688.44 m ²
	駐車場棟：鉄骨造、地上 2 階 延床面積：2,921.57 m ²
	保 育 棟：鉄筋コンクリート造、平屋 延床面積：308.15 m ²



(3) 多摩病院

所在地	川崎市多摩区宿河原 1 丁目 30－37
病床数	許可病床数：376 床 (一般病床 376 床)
開設年	平成 18 (2006) 年 2 月
規模等	鉄骨鉄筋コンクリート造(免震構造)、地上 6 階・地下 2 階 延床面積：35,620.15 m ²



(4) 看護職員宿舎

所在地	川崎市幸区鹿島田
開設年	平成 22 (2010) 年 4 月 (入居開始時)
規模等	鉄筋コンクリート造、地上 6 階 延床面積：4,854.17 m ²
主な施設	居室 120 室 (1 K 27.68 m ² ～32.93 m ²) ラウンジ 1 箇所 (9.68 m ²)、多目的室 1 室 (24.43 m ²) 管理人室 1 室 (11.06 m ²)、研修室 1 室 (139.88 m ²) 講師控室 1 室 (25.47 m ²)

3 施設の劣化状況調査・簡易劣化診断調査の概要

中期経営計画に基づき、川崎病院については、令和5～6（2023～2024）年度に劣化状況調査を実施し、井田病院・多摩病院・看護職員宿舎については、令和6～7（2024～2025）年度に簡易劣化診断調査を実施しました。各施設の調査の概要は次のとおりです。

（1）川崎病院・既存棟：劣化状況調査

ア 調査方法

（ア）目視調査

建築部位、電気設備、機械設備について、目視や触診により劣化度合いを把握しました。

（イ）建築物構造体の耐用年数評価（評価対象：B棟地下、C棟の鉄骨鉄筋コンクリート造部分）

耐用年数は、中性化深さ試験等を実施し、原則としてコンクリートの中性化深さが鉄筋に達する期間を推定して評価しました。

（ウ）配管調査

空調や衛生系統の配管について、内視鏡カメラ、CCD管内カメラにより配管内部の錆発生状態、詰まりの有無を調査しました。また、X線により配管肉厚を測定し、残存寿命を推定しました。

イ 評価基準

建築部位、電気設備、機械設備の各部位・設備について、調査結果を3段階に区分した「劣化度」と「優先度」で評価することとしました。

■劣化度

劣化程度	劣化度
・部分的に劣化が見られるが、修繕等の必要性はない。	1
・経年劣化が見られ、修繕等の検討が必要。	2
・劣化が進行しており、全体的な修繕等が必要。	3



・経過年数、耐用年数評価、
事故履歴などを加味

■優先度

優先程度	優先度
・調査から10年以降に修繕等に着手することでよい状態。当面は軽易な維持管理で対応が可能。	1
・調査から4～9年以内に修繕等に着手することが必要な状態。計画的な更新が必要。	2
・早期（3年以内）に修繕等に着手すべき状態。	3

ウ 調査結果





(ア) 建築物構造体の耐用年数評価結果

評価対象	評 価 結 果
B 棟	<ul style="list-style-type: none">・耐用年数は、調査時点（令和 5（2023）年）から 77 年という評価。・コンクリートの圧縮強度は、強度試験結果の平均値が設計基準強度以上であり、法令基準を満たしていた。・はつり調査では、中性化が鉄筋まで進行しておらず、また、鉄筋に腐食は見られなかった。
C 棟	<ul style="list-style-type: none">・耐用年数は、調査時点（令和 5（2023）年）から 4 年という評価。この「4 年」という評価は、コンクリートの中性化深さが鉄筋に達する期間を推定したもので、ただちに構造耐力低下を意味するものではない。・中性化抑制効果の高い仕上塗材で塗り直し、中性化の進行を抑制することで、建物を長期的に使用することは可能と考えられる。・コンクリートの圧縮強度は、強度試験結果の平均値が設計基準強度以上であり、法令の基準を満たしていた。・はつり調査では、中性化が鉄筋まで進行しておらず、また、鉄筋に腐食は見られなかった。

(イ) 劣化調査結果

●建築部位




- ・C 棟外壁にひび割れ、黒カビが発生し、塗膜の一部には粉化が見られました。耐用年数評価の結果では中性化が進行している箇所があることから、優先的に修繕等に着手すべき状況でした。そのため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。
- ・屋上屋根のアスファルト防水、建具廻りやコンクリート目地のシーリング等のその他の建築部位は経過年数相応の劣化状態でした。
- ・防火シャッターは、既存不適格（危害防止措置が未設置）の状態であるため、シャッターの更新時に、現行法に適合させる必要があります。
- ・C 棟外壁以外の建築部位は早急に修繕等を行う必要はありませんが、今後は計画的な更新が必要です。

C 棟外壁			屋上屋根		
状況	ひび割れ、黒カビが発生、一部で中性化が進行。		状況	アスファルト防水（保護工法）は経過年数相応。	
劣化度	2		劣化度	2	
優先度	3		優先度	2	
シーリング			その他（防火シャッター）		
状況	経年劣化が見られるが大きな損傷はない。		状況	既存不適格（危害防止措置が未設置）の状態。	
劣化度	2		劣化度	2	
優先度	2		優先度	2	

※上表「C 棟外壁」は優先度 3 であったため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。

●電気設備




- ・受変電設備、分電盤設備は経過年数相応の劣化状況ですが、ブレーカーの焼損事故が発生したことから、更新周期にかかわらず優先的に修繕等に着手すべきとしました。そのため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。
- ・その他の電気設備に特に異常は見られませんが、経過年数相応の劣化状況であり、今後は計画的な更新が必要です。

受変電設備			分電盤設備		
状況	経過年数相応の劣化であるが、過去に焼損事故が発生し、修繕。		状況	経過年数相応の劣化であるが、過去に焼損事故が発生し、修繕。	
劣化度	2		劣化度	2	
優先度	3		優先度	3	
非常用発電機			自動火災報知設備		
状況	異常は見られないが、経過年数相応の劣化状況。		状況	令和 2 年度に受信機・感知器の機器が更新されている。	
劣化度	2		劣化度	1	
優先度	2		優先度	1	

※上表「受変電設備」「分電盤設備」は優先度 3 としたため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。

●機械設備



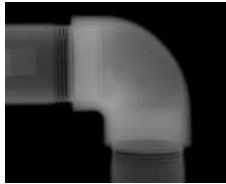
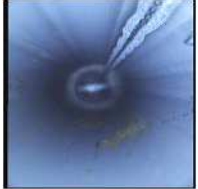
- ・空気調和機（手術室系統）は設置後 25 年以上が経過し、劣化が進行しているため、計画的な修繕等が必要です。特に 5 番手術室については、夏季に除湿が効かないため、優先的に修繕等に着手すべき状況でした。そのため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。
- ・個別空調（空冷ヒートポンプエアコン）は一部更新されていますが、その他の機器については、設置後 25 年が経過し汚れが見られることから、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の機器についても経過年数相応の劣化が見られますので、今後は計画的な更新が必要です。

空気調和機（手術室系統）			個別空調（空冷ヒートポンプエアコン）		
状況	劣化が進行している。また、夏季に 5 番手術室の除湿に問題がある。		状況	室内機にはフィルター・熱交換器に、室外機には熱交換器に汚れが見られる。	
劣化度	2		劣化度	2	
優先度	3		優先度	2	
ファンコイルユニット			送風機		
状況	フィルターに汚れ、ドレンパンに腐食が見られる。		状況	一部の機器に腐食、異音、振動が確認できる。	
劣化度	2		劣化度	2	
優先度	2		優先度	2	

※上表「空気調和機（手術室系統）」は優先度 3 であったため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。

●空調・衛生配管

- ・蒸気配管（空調系統）は外部腐食による減肉により強度低下や蒸気漏れが懸念される状態であり、優先的に修繕等に着手すべき状況でした。そのため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。
- ・蒸気配管（消毒等その他系統）は部分的に腐食が進んでいる枝管があり、また、漏水した箇所があったため、優先的に修繕等に着手すべき状況でした。そのため、令和 6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。
- ・その他の配管は、すべての調査箇所で残存寿命予測値は、調査時点（令和 5（2023）年）から 7 年以上（最も良いランク）でした。しかし、一部の配管では部分的な腐食、内部に錆こぶ・汚れなどが認められますので、今後は計画的な更新が必要です。

蒸気配管（空調系統）			蒸気配管（消毒等その他系統）		
状況	外部腐食による強度低下や蒸気漏れの懸念がある状態。		状況	部分的に腐食が認められる蒸気枝管が一部あり。漏水した箇所がある。	
劣化度	3		劣化度	2	
優先度	3		優先度	3	
給水・排水配管			給湯・冷水配管		
状況	一部の配管に部分的な腐食、内部に錆こぶ、汚れなどあり。		状況	腐食は認められない。	
劣化度	2		劣化度	1	
優先度	2		優先度	1	

※上表「蒸気配管（空調系統）」、「蒸気配管（消毒等その他系統）」は優先度3であったため、令和6（2024）年度に「川崎病院改修計画」を策定し、対応しています。

（2）井田病院・本館：簡易劣化診断調査

ア 調査方法

建築部位、電気設備、衛生設備、空調設備等について、点検記録等の確認、施設管理者へのヒアリングにより調査を行いました。

イ 調査結果

●総評

- ・特定建築物定期調査報告書では、インターロッキング不陸等の不良が指摘されていますので、一部については補修等の対応が必要な結果となっています。
- ・自動ドア保守点検報告書では、戸車の劣化やドアガイドの破損が指摘されていますので、補修等の対応が必要な結果となっています。
- ・指摘事項に対しては、次のとおり対応します。

●主な点検記録等の確認結果・対応状況

項目	報告書名	指摘事項	対応状況
地盤	特定建築物定期調査報告書	インターロッキング不陸	経過観察
外壁		タイル化粧目地コーキング（外壁シーリング）劣化	経過観察
壁の室内に面する部分		配電管充填耐火パテ脱落	令和 7 (2025) 年度対応
避雷設備		避雷導線固定不良	令和 8 (2026) 年度対応予定
主索又は鎖及び調速機ロープの取り付け部	昇降機定期検査報告書	既存不適格	点検業者と対応を協議調整中
頂部網車		既存不適格	点検業者と対応を協議調整中
ガイドレール及びレールブラケット		既存不適格	点検業者と対応を協議調整中
釣合おもりの各部		既存不適格	点検業者と対応を協議調整中
自動ドア	自動ドア保守点検報告書	戸車劣化有り、ドアガイド破損。	令和 7 (2025) 年度対応
吸収式冷温水発生機	吸収式冷温水発生機定期点検表	10 年以上経過。主要部品の交換が必要。	経過観察及び適宜対応
水冷チラー 空冷 HP チラー	水冷チラー・空冷ヒートポンプチラー点検報告書	各所に経年による部品の劣化を確認。	経過観察及び適宜対応
冷却塔	冷却塔設備点検作業報告書	ドレン管量水器のバイパスバルブ故障、出入口レバーハンドル破損、電動機（モーター）の経年劣化。	経過観察及び適宜対応
空調用ポンプ	ポンプ設備点検作業報告書	メカニカルシール水漏れ・腐食、モーターベアリング異音あり。 インバーター不良（運転不可 3 台）	令和 7 (2025) 年度対応
室内機	マルチ型 HP エアコン/外調機・空調機保守点検報告書	室内機：ファンモーターより異音。	令和 7 (2025) 年度対応
室外機		室外機の整備が必要。	令和 7 (2025) 年度対応
水熱源ヒートポンプユニット、その他	水熱源ヒートポンプ点検作業報告書	ファンモーター異音、コンプレッサー不良、熱源水が全般的に水量不足。	令和 7 (2025) 年度対応
空調機制御装置	空調自動制御装置保守点検報告書	コントローラーのバッテリー有効期限切れ、交換必要。 OA 用 CAV が全開状態のまま動作しない。 冷水用の圧力スイッチが検出不良。 加湿弁がモーター不良により 60% 開度のまま動作しない。	令和 7 (2025) 年度対応

●ヒアリング結果

・天井について

施設管理者へのヒアリングでは、1階トップライト周辺に水浸み跡が見られるとのことでした。水浸みの状態を経過観察し、水浸みの拡大が確認される場合は、原因特定調査をして必要となる対応を実施します。

(3) 井田病院・別館A棟：簡易劣化診断調査

ア 調査方法

建築部位、電気設備、衛生設備、空調設備等の劣化状況を目視で確認しました。また、修繕履歴を確認しました。

イ 評価基準

調査では、建築・設備の部位・機器について劣化状況を5段階の劣化程度で診断しました。さらに、この劣化程度を3つの劣化度に区分して評価を行いました。

劣化程度	劣化程度の考え方	劣化度
健全な状態	問題は見られない。	1
ほぼ健全な状態	軽微な経年劣化は認められるが、特に問題は見られない。	
劣化が少し進んだ状態	経年相応の劣化が見られるが、現時点で問題はない。	2
劣化が進んだ状態	このまま放置すると、劣化が進行し、機器類の異常、故障、停止などの懸念が高まる状態。	
劣化が著しい状態	劣化が激しく進み、機器類の異常、故障、停止の可能性があるので、早めの対応が必要。	3

ウ 調査結果

井田病院・別館A棟は平成10（1998）年に竣工し、27年ほど経過しています。竣工時から現在に至るまで日常的なメンテナンスの他、平成28（2016）年に冷温水発生機、令和2（2020）年は非常放送設備と屋上防水（金属屋根・塗膜防水）・外壁塗装の更新等を実施しています。

早期に対応を要する建築部位・設備は見られませんが、一部の設備が更新推奨時期を超過していることもあり、今後は計画的な更新が必要です。

●建築

- ・屋上防水の一部に劣化が認められる他、内装に水浸みによる劣化が認められますが、全体的には概ね良好な状態でした。また、早期に対応を要する建築部位は見られませんでした。

アスファルト保護防水		外壁塗装、シーリング	
状況	部分的なひび割れあり。	状況	外観目視上、特に問題は見られない。 令和2(2020)年更新
劣化度	2	劣化度	1
外部建具・アルミ製建具		床 磁器質タイル	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。	状況	外観目視上、特に問題は見られない。
劣化度	2	劣化度	2

●電気設備

- ・屋外に設置されている動力制御盤は、外観目視上、特に問題は見られませんが、更新推奨時期（25年）を超過しているため、今後は計画的な更新が必要です。
- ・照明器具は計画的に更新されており、外観目視上、特に問題は見られません。
- ・その他、電気設備は全般的に維持管理が行き届き、きれいな状態で保たれており、特に問題は見られません。

屋外動力制御盤		LED 照明器具	
状況	設置から 25 年以上経過しているため、計画的な更新が必要。	状況	外観目視上、特に問題は見られない。 令和5(2023)年製
劣化度	2	劣化度	1
弱電端子盤		非常放送設備	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。	状況	外観目視上、特に問題は見られない。 令和2(2020)年製
劣化度	2	劣化度	1





●衛生設備

- ・受水槽や給水ユニットは、外観目視上、特に問題は見られません。
- ・消火設備は、更新推奨時期を超過しているものがあり、これらの機器については、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の衛生設備については、外観上、特に問題は見られません。

受水槽			給水ユニット		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 30 年製	
劣化度	2		劣化度	2	
消火用補給水槽			アラーム弁		
状況	設置から 25 年以上経過しているため、計画的な更新が必要。		状況	設置から 20 年以上経過しているため、計画的な更新が必要。	
劣化度	2		劣化度	2	

●空調設備

- ・外観上、特に問題は見られませんが、室外機（空冷パッケージエアコン）や排風機などが更新推奨時期を超過しているため、これらの機器については、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の空調設備は、経過年数相応の劣化状況であり、特に問題は見られません。

冷温水機発生器			室外機（空冷パッケージエアコン）		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 28(2016)年製		状況	設置から 20 年以上経過しているため、計画的な更新が必要。	
劣化度	2		劣化度	2	
排風機			排気フード		
状況	設置から 25 年以上経過しているため、計画的な更新が必要。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。	
劣化度	2		劣化度	2	

(4) 井田病院・別館B棟：簡易劣化診断調査

ア 調査方法

別館A棟と同様。

イ 評価基準

別館A棟と同様。

ウ 調査結果

当該建物は昭和 49（1974）年に竣工し、51 年経過していますが、平成 10（1998）年に全面的な改修（耐震補強、外部建具更新、内装改修、昇降機増設、電気・機械設備の更新）が行われています。その後、現在に至るまで日常的なメンテナンスの他、平成 26（2014）年に温水ボイラー、令和 2（2020）年は非常放送設備と屋上防水（金属屋根・塗膜防水）・外壁塗装の更新等が実施されています。早急に対応を要する建築部位・設備は見られませんが、一部の設備が更新推奨時期を超過していることもあり、今後は計画的な更新が必要です。

●建築部位

- ・部分的な劣化が認められますが、早期に対応を要する部位は見られず、概ね良好な状態です。ただし、当該建物は竣工後 50 年以上経過しているため、今後も経過観察を継続する必要がある状態です。

塗膜防水			外壁		
状況	保護塗膜の軽微な摩耗が見られる。 令和 2（2020）年更新		状況	外観目視上、特に問題は見られない。 令和 2（2020）年更新	
劣化度	2		劣化度	1	
外部建具（鋼製建具）			スチール製手摺		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。	
劣化度	2		劣化度	2	

●電気設備

- ・室内キュービクル、非常用発電機、電灯分電盤は、経過年数相応の劣化状況ですが、外観目視上、特に問題は見られません。
- ・弱電設備（放送スピーカー）は、特に問題は見られませんが、更新推奨時期（25 年）を超過しているため、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の電気設備についても外観目視上、特に問題は見られませんが、一部の設備が更新推奨時期を超過しているため、今後は計画的な更新が必要です。

室内キュービクル		非常用発電機	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 10(1998)年製	状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 10(1998)年製
劣化度	2	劣化度	2
電灯分電盤		弱电設備（放送スピーカー）	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 10(1998)年製	状況	設置から 25 年以上経過しているため計画的な更新が必要。 平成 10(1998)年製
劣化度	2	劣化度	2





●衛生設備

- ・温水ボイラーは、平成 26（2014）年に更新されており、外観目視上、特に問題は見られません。
- ・その他の衛生設備の主要機器は平成 10（1998）年の改修時に設置されたものが継続使用されています。外観目視上、特に問題は見られませんが、一部の設備が更新推奨時期を超過しているため、今後は計画的な更新が必要です。

温水ボイラー		屋内消火栓ポンプ	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 26(2014)年製	状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 10(1998)年製
劣化度	2	劣化度	2
洗面器		貯湯槽	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 10(1998)年製	状況	外観目視上、特に問題は見られない。 平成 22(2010)年製
劣化度	2	劣化度	2

●空調設備

- ・空調室外機に退色、汚れが認められます。早期に対応は要しませんが、更新推奨時期（20 年）を超過しているため、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の空調設備の主要機器は平成 10（1998）年の改修時に設置されたものが継続使用されています。外観目視上、特に問題は見られませんが、更新推奨時期を超過している設備については、今後は計画的な更新が必要です。

空調室外機			空調室内機		
状況	設置から 20 年以上経過しているため計画的な更新が必要。 平成 10(1998)年製		状況	設置から 20 年以上経過しているため計画的な更新が必要。 平成 10(1998)年製	
劣化度	2		劣化度	2	
排風機（シロッコファン）			排風機（有圧扇）		
状況	設置から 25 年以上経過しているため計画的な更新が必要。 平成 10(1998)年製		状況	設置から 15 年以上経過しているため、計画的な更新が必要。 平成 10(1998)年製	
劣化度	2		劣化度	2	

（５）多摩病院：簡易劣化診断調査

ア 調査方法

（ア）目視調査

建築部位、電気設備、衛生設備、空調設備等の劣化状況を目視で確認しました。
また、修繕履歴を確認しました。

（イ）建築物構造体の耐用年数評価（評価対象：鉄骨鉄筋コンクリート造部分）

耐用年数は、中性化深さ試験等を実施し、原則としてコンクリートの中性化深さが鉄筋に達する期間を推定して評価しました。

（ウ）配管調査

内視鏡カメラにより配管内部の錆発生状態、詰まりの有無を調査しました。また、X線により配管肉厚を測定し、残存寿命を推定しました。

イ 評価基準

調査では、建築・設備の部位・機器について劣化状態を５段階の劣化程度で診断しました。さらに、この劣化程度を３つの劣化度に区分して評価を行いました。

劣化程度	劣化程度の考え方	劣化度
健全な状態	問題は見られない。	1
ほぼ健全な状態	軽微な経年劣化は認められるが、特に問題は見られない。	
劣化が少し進んだ状態	経年相応の劣化が見られるが、現時点で問題はない。	2
劣化が進んだ状態	このまま放置すると、劣化が進行し、機器類の異常、故障、停止などの懸念が高まる状態。	
劣化が著しい状態	劣化が激しく進み、機器類の異常、故障、停止の可能性があるので、早急な対応が必要。	3

ウ 調査結果

多摩病院は平成 18（2006）年に竣工し、19 年が経過しています。現在に至るまで日常的なメンテナンスや部分的な更新等が実施されていますが、これまでに大規模な更新等は未実施の状況です。早急に対応を要する建築部位・設備は見られませんが、一部の設備が更新推奨時期を超過していることもあり、今後は計画的な更新が必要です。

(ア) 建築物構造体の耐用年数評価結果

評 価 結 果
<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数は、調査時点（令和 6（2024）年）から 81 年（開院後 100 年目）以上という評価。 ・コンクリートの圧縮強度は、強度試験結果の平均値が設計基準強度以上であり、法令基準を満たしていた。 ・はつり調査では、中性化が鉄筋まで進行しておらず、また、鉄筋に腐食は見られない。

(イ) 劣化調査の結果

●建築部位

- ・ヘリポート（塗装）は令和元（2019）年に塗替えが実施済みですが、部分的に減耗が見られます。
- ・その他の部位については、外観目視上、特に問題は見られませんが、経過年数相応の劣化が見られますので、今後は計画的な更新が必要です。

ヘリポート（塗装）		アスファルト防水	
状況	令和元年に更新したが、部分的に塗装の減耗が見られる。	状況	外観目視上、特に問題は見られない。
劣化度	2	劣化度	2
外壁タイル		外部建具（自動扉）	
状況	外観目視上、特に問題は見られない。	状況	外観目視上、特に問題は見られない。
劣化度	2	劣化度	2





●電気設備

- ・受変電設備は、外観目視上、特に問題は見られません。経過年数相応の劣化状況であり、今後は計画的な更新が必要です。
- ・直流電源設備、電力監視装置は、操作用盤などの一部の機器を令和2年に更新しています。外観目視上、特に問題は見られませんが、未更新の機器については、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の電気設備についても、外観目視上、特に問題は見られませんが、今後、多くの設備が更新推奨時期となるため、計画的な更新が必要です。

受変電設備			直流電源設備		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。 令和2年に一部更新	
劣化度	2		劣化度	2	
誘導灯			電力監視装置		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。 令和2年に一部更新	
劣化度	2		劣化度	2	





●衛生設備

- ・上水用給水ポンプユニットや排水ポンプは、外観目視上、特に問題は見られませんが、更新推奨時期を超過しているため、今後は計画的な更新が必要です。
- ・その他の衛生設備についても、外観目視上、特に問題は見られませんが、今後、多くの設備が更新推奨時期となるため、計画的な更新が必要です。

上水用給水ポンプユニット			貯湯槽		
状況	設置から15年以上経過しているため計画的な更新が必要。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。	
劣化度	2		劣化度	2	
排水ポンプ			スプリンクラー設備（補助水槽）		
状況	設置から15年以上経過しているため計画的な更新が必要。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。	
劣化度	2		劣化度	2	

●空調設備

- ・蒸気ボイラー、冷却塔、ビル用マルチ室外機は、外観目視上、特に問題は見られません。経過年数相応の劣化状況であり、今後は計画的な更新が必要です。
- ・ダクト・ダンパー類は、外観目視上、汚れが見られますが、早期に対応は要しません。
- ・その他の空調設備についても、外観目視上、特に問題は見られませんが、今後、多くの設備が更新推奨時期となるため、計画的な更新が必要です。

蒸気ボイラー			冷却塔		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。		状況	外観目視上、特に問題は見られない。	
劣化度	2		劣化度	2	
ビル用マルチ室外機			ダクト・ダンパー類		
状況	外観目視上、特に問題は見られない。		状況	外観目視上、汚れが見られる。	
劣化度	2		劣化度	2	

●空調・衛生配管

- ・排水配管（污水系統、雑排水系統）



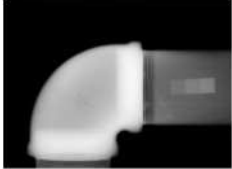

最大腐食部の残存寿命予測値は、調査時点（令和6（2024）年）から10年以上（最も良いランク）。しかし、一部の配管では、継手部に腐食、内部に付着物の堆積等が認められるため、今後は計画的な更新が必要です。

- ・排水配管（ドレン系統）蒸気配管、通気配管

最大腐食部の残存寿命予測値は、調査時点（令和6（2024）年）から10年以上（最も良いランク）。しかし、一部の配管では、内部に部分的な腐食、わずかに付着物の堆積が認められました。

- ・給水配管、給湯配管、冷水配管、温水配管、上水管、補給水管

最大腐食部の残存寿命予測値は、調査時点（令和6（2024）年）から10年以上（最も良いランク）。なお、腐食も認められませんでした。

排水配管（污水系統）			蒸気配管		
状況	継手内に腐食が認められ、錆の発生や付着物の堆積が確認できる。		状況	腐食等は認められない。	
劣化度	2		劣化度	1	
上水管			補給水管		
状況	腐食等は認められない。		状況	腐食等は認められない。	
劣化度	1		劣化度	1	

（６）看護職員宿舎：簡易劣化診断調査

ア 調査手法

建築部位、電気設備、衛生設備、空調設備等について、点検記録等の確認、施設関係者へのヒアリングによる不具合確認によって調査を行いました。

イ 調査結果

●総評

- ・令和5（2023）年11月の外壁タイルの打診診断結果報告書では、タイル浮きの面積は経過年数相応の浮き面積で少なく、現時点で修繕等の対応は必要ないとの結果でした。今後は3年以内ごとに部分打診や双眼鏡等による目視調査を行い、異常の有無を確認していく必要があります。
- ・消防用設備の点検報告書では、蓄電池が交換推奨時期を超過していることから、蓄電池の交換が望まれます。
- ・昇降機定期検査報告書では、劣化の指摘事項はありませんが、既存不適格事項が報告されており、昇降機の更新時に現行法に適合させる必要があります。
- ・各建築部位・設備の指摘事項に対し、下記のとおり対応します。

●外壁打診診断結果報告書の確認結果・対応状況

調査結果	45 二丁タイルの浮き面積：合計 28.055 m ² （5,611 枚）、 50 角タイルの浮き面積：合計 6.205 m ² （2,482 枚） 浮き面積 34.26 m ² ÷ 調査面積 2,270 m ² ≒ タイルの浮き率 約 1.5%
診断結果	1.5%の浮き率は、竣工後7年から15年程度の一般的な建物において、平均的な浮き率であり、今回の調査は当該建物の竣工から13年経過のため、タイルの浮きは経年相応の範囲であり、即対応が必要な状態ではない。

●主な点検記録等の確認結果・対応状況

項目	点検記録報告書名	指摘事項	対応状況
自動火災報知設備	消防用設備等点検結果報告書	受信機用蓄電池は製造から交換推奨時期（10年）経過。交換が望まれる。	令和7（2025）年度対応
非常放送用設備		放送盤用蓄電池は製造から交換推奨時期（10年）経過。交換が望まれる。	令和7（2025）年度対応
エレベーター	昇降機定期検査報告書	既存不適格 ・戸開放保護装置の未設置 ・地震対策	経過観察
非常用照明	建築設備定期点検報告書	一部の非常用照明が不点灯	令和7（2025）年度対応
自動ドア	自動ドア保守点検報告書	駆動装置が交換推奨時期10年を超過しているため、部品交換が望まれる。	令和6（2024）年度に駆動装置交換済み。

●ヒアリング結果

・建築部位

施設管理者へのヒアリングでは、外壁タイルに汚れ等がありますが、建築部位に施設使用上の問題はないとのことでした。

・消防用設備等

消防点検において、自動火災報知機及び非常放送設備の蓄電池について交換推奨時期の経過を指摘されたとのことですので、令和7（2025）年度中に交換することとします。

4 病院の施設保全についての標準的な考え方

(1) 建築部位・設備の更新・修繕の周期

建築部位・設備の更新・修繕の実施時期については、「建築物のライフサイクルコスト※1」等の文献での推奨周期やメーカー基準、調査業者の知見などを参考にした周期で更新・修繕を計画することとします。

※1 編集・発行：一般財団法人建築保全センター、監修：国土交通省大臣官房官庁営繕部、令和5年10月

主な建築部位・設備の更新・修繕周期の例※2

部位・設備			更新※3	修繕※3
建築部位	屋上・屋根	アスファルト保護防水	30年(①②)	定めなし(①)、5年(②)
	屋上・屋根	シート防水	20年(①②)	定めなし(①)、5年(②)
	外壁	アルミパネル	20年(①)、40年(②)	定めなし(①)、10年(②)
電気設備	受変電設備	変圧器	30年(①)、35年(②)	15年(①②)
	高圧引込	高圧ケーブル	15年(①②)	定めなし(①②)
	発電機	非常用発電機	30年(①②)	2～8年(①)、6年(②)
衛生設備	給水設備	受水槽	25年(②)、30年(①)	5年(②)、10年(①)
	給湯設備	給湯循環ポンプ	15年(②)、20年(①)	3年(②)、7年(①)
	排水設備	高圧排水ポンプ	15年(②)、20年(①)	3年(②)、7年(①)
空調設備	熱源設備	空冷チラー	15年(①②)	7年(①)、8年(②)
	空調設備	パッケージ空調機	20年(①②)	5年(②)、7年(①)
	換気設備	全熱交換器	20年(②)、24年(①)	定めなし(②)、5年(①)

※2 建築部位・設備の更新・修繕周期は、文献やメーカー等によって周期が異なるものがあります。

※3 更新・修繕周期の出典 ①建築物のライフサイクルコスト、②建築物のライフサイクルマネジメント用データ集改訂版・編集：建築物のライフサイクルマネジメント用データ集改定委員会・発行：公益社団法人ロングライフビル推進協会・令和2年3月

建築部位・設備の更新・修繕の実施時期について、公立54病院を対象に、病院施設の改修等に関するアンケート調査（以下「アンケート」という。）を実施し、病院における施設保全の標準的な考え方について調査しました。アンケートの結果、病院施設特有の周期で更新・修繕を計画している病院はありませんでした。代わりに、「建築物のライフサイクルコスト」や「建築物のライフサイクルマネジメント用データ集改訂版」での、建物用途で変わることのない更新・修繕の推奨周期等を参考にして更新・修繕を計画している病院がありました。

また、設計事務所や検査・調査会社では、保全計画を作成するにあたり、建物用途によって更新・修繕の実施時期を変えていないとのことでした。

こうしたことから、病院施設の標準となる更新・修繕の実施時期を整理することは困難なため、各種文献等の更新周期を参考にして、更新・修繕を計画することとします。

なお、これらの文献で定めているものは推奨周期であり、そのとおり実施しなければ

機能停止や故障を引き起こすものではなく、実際の実施時期については、劣化状況を踏まえるなどして適切な時期に実施することが求められるため、注意が必要です。

(2) 施設保全の計画期間

病院施設については、資産マネジメント第3期実施方針(令和4(2022)年3月策定)のとおり、目標耐用年数は60年以上としますが、大規模な更新・修繕が困難な施設であることから、本計画における施設保全の計画期間は築45年までとします。

なお、建物が複数棟ある施設がありますが、川崎病院については病院機能が集中している既存棟の築年数を基準とします。井田病院についても同様に本館の築年数を基準としますが、本館より前に建築された別館A棟と別館B棟は、開院した平成10(1998)年から45年間とします。看護職員宿舎については、計画期間を築60年までとします。

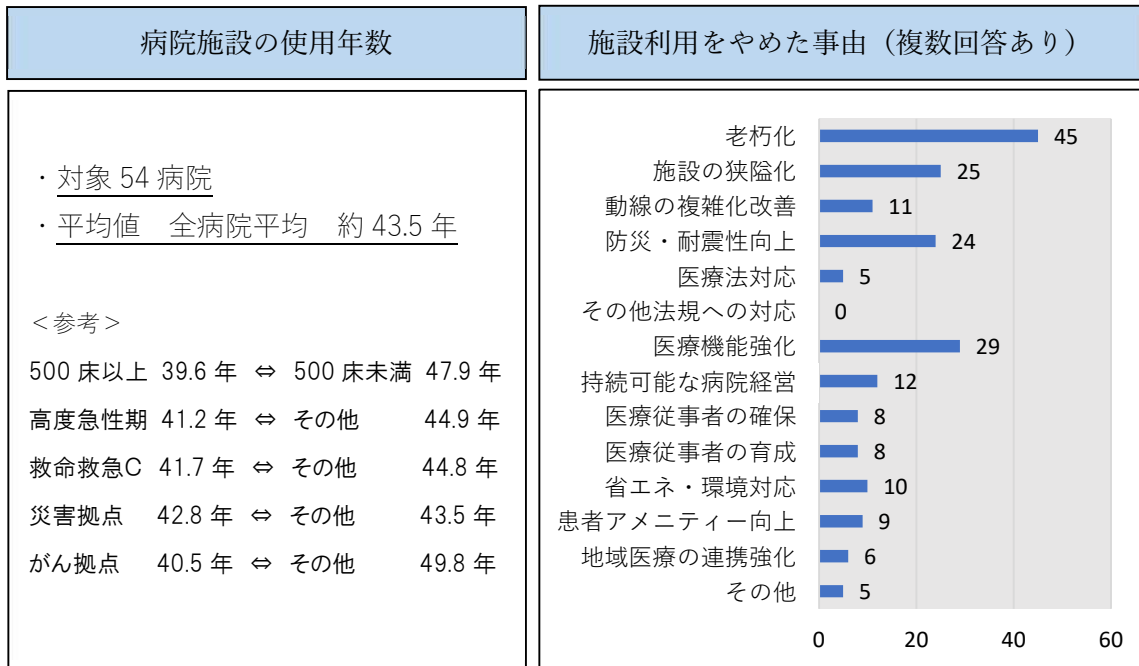
施設名	棟名	開設年度	計画期間
川崎病院	既存棟	平成12(2000)年度	令和27(2045)年度まで
	エネルギー棟、給水ポンプ棟	令和5(2023)年度	
	保育棟	平成12(2000)年度	
	救命救急センター棟	令和8(2026)年度予定	
井田病院	本館	平成27(2015)年度	令和42(2060)年度まで
	駐車場棟	平成29(2017)年度	
	保育棟		
	別館A棟、別館B棟	平成10(1998)年度	
多摩病院		平成17(2005)年度	令和32(2050)年度まで
看護職員宿舎		平成22(2010)年度	令和52(2070)年度まで

各施設の計画期間

計画期間を築45年までとする理由の一つは、市立病院は、高度・特殊・急性期医療や救急医療等を安定的かつ継続的に提供する役割を担うことから、病院機能を一定期間停止するような大規模な更新・修繕の実施が極めて困難であるためです。

公立54病院を対象にしたアンケートでは、旧病院施設の使用年数の平均値が約43.5年であり、施設利用をやめた事由として「老朽化」を8割超があげています。

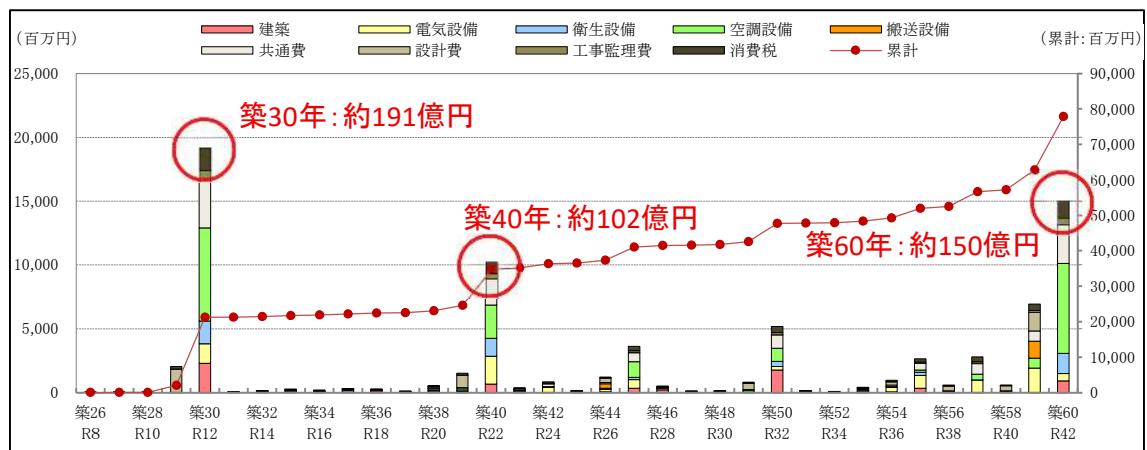
なお、旧川崎病院の使用年数は41年(4号館)、旧井田病院は49年(1号館)でした。



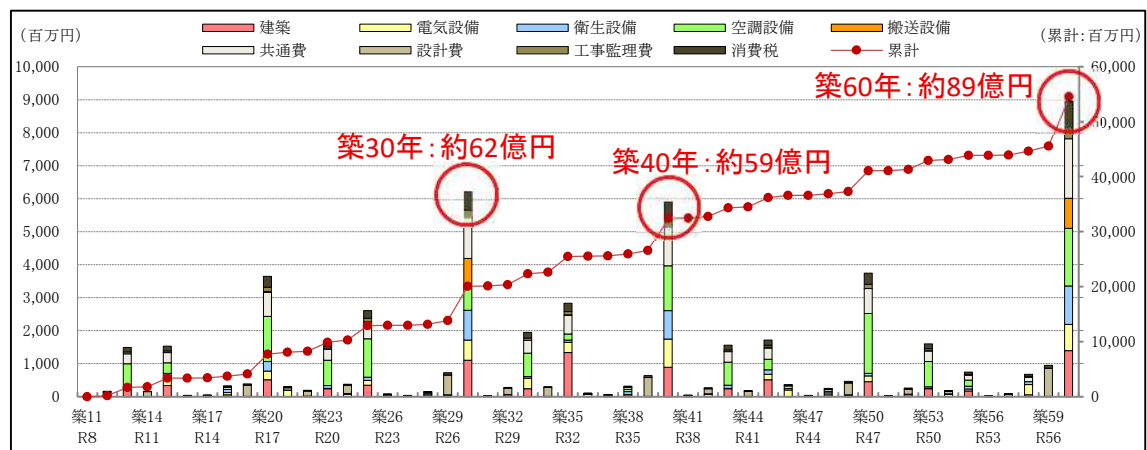
公立 54 病院を対象にしたアンケート結果

もう一つの理由は費用負担です。目標耐用年数が 60 年以上であることを踏まえて、3 病院の築 60 年までの保全費用を試算すると、築 30・40・60 年頃に費用が集中していることが分かりました。そのため、平均使用年数についてのアンケート結果も踏まえて、施設保全の計画期間を築 45 年までとすることで、更新・修繕の水準を調整し、特に築 40 年頃の費用負担を軽減する保全計画とします。

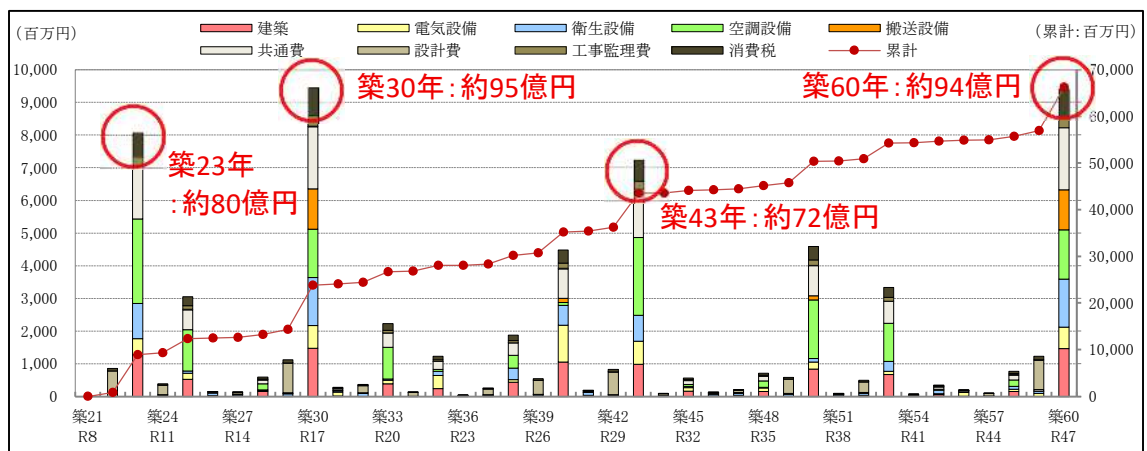
なお、計画期間後の築 45 年以降については、後述のとおり、計画期間が終了する前に、施設のあり方検討を行い、建物使用を継続するのか判断することとします。



川崎病院・既存棟（築60年）保全費用グラフ



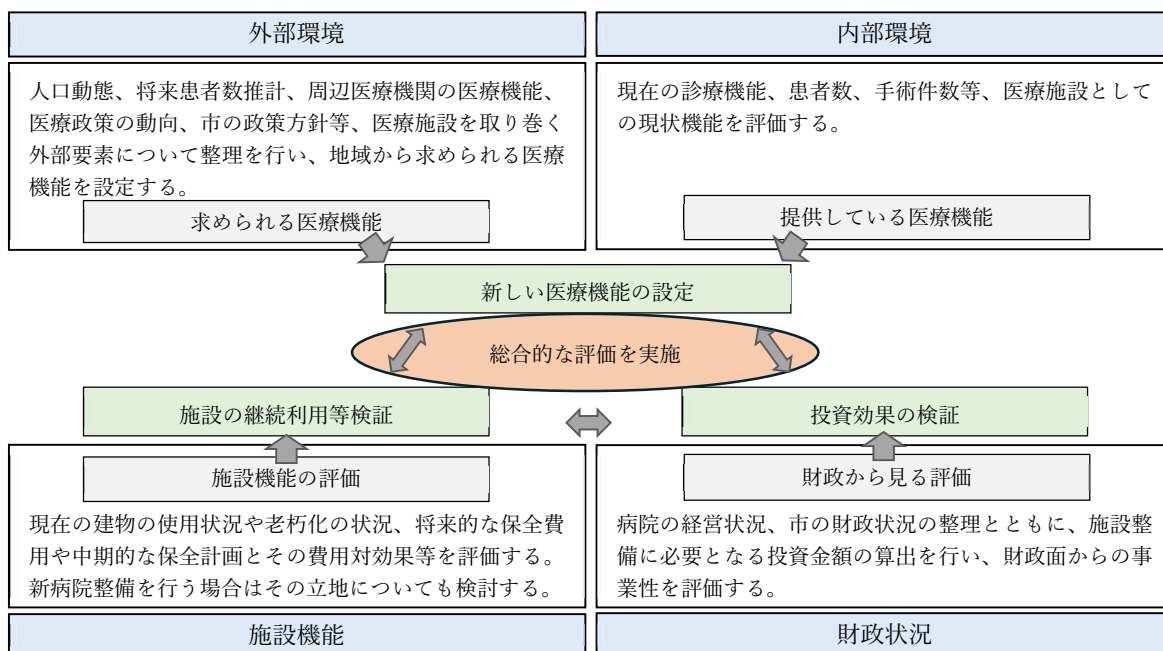
井田病院・本館（築60年）保全費用グラフ



多摩病院（築60年）保全費用グラフ

(3) 計画期間後の施設のあり方検討

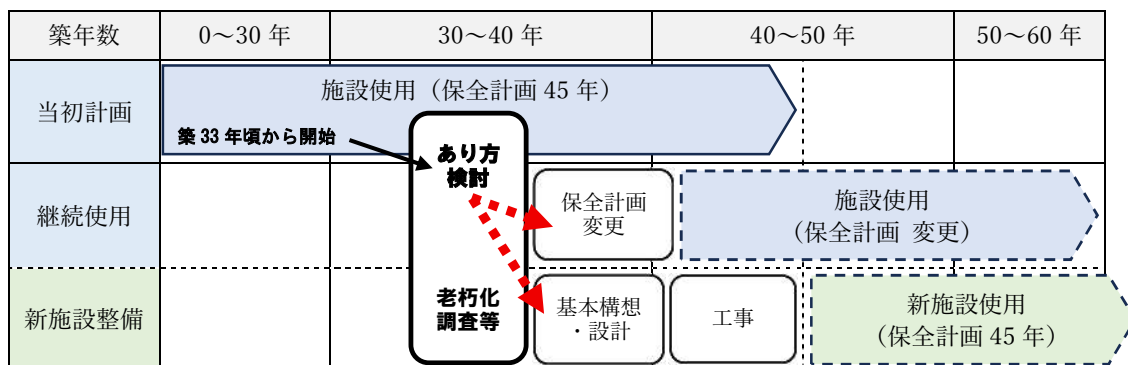
病院施設が築 45 年程度となる時には、施設の老朽化だけではなく、その後の地域に求められる医療需要に応じた病院機能等の「外部環境」、「内部環境」、「施設機能」、「財政状況」といった、多角的な視点で評価を行います。なお、「施設機能」の評価にあたっては、建築物構造体の耐用年数評価や配管調査等の必要な調査を実施して、施設の老朽化の状況を把握します。



<施設のあり方の評価・検討事項のイメージ図>

また、施設のあり方検討は、検討開始から施設整備完了までの期間が最大となる新施設整備の場合を想定し、築 33 年頃から既存施設の継続使用、新施設の整備等について検討します。ただし、社会状況に大きな変化があった場合等は、施設のあり方検討の時期を変更します。

病院施設のあり方検討とその後の保全・整備イメージ



新施設の検討・整備期間 13 年程度

	13年前 築33年	12年前 築34年	11年前 築35年	10年前 築36年	9年前 築37年	8年前 築38年	7年前 築39年	6年前 築40年	5年前 築41年	4年前 築42年	3年前 築43年	2年前 築44年	1年前 築45年	開院年度 築46年
想定スケジュール	劣化状況調査	改修可能性の検討	改修、建替への基礎的検討	改修、建替への検討	基本構想	基本計画	基本設計	実施設計 環境影響調査		着工			竣工	4月全面開院
		あり方検討4年間				基本構想・設計4年6か月間				入札6か月+工期3年6か月間				
							全体13年間							

病院施設を築45年で建替える場合の想定スケジュール

(4) 看護職員宿舎の保全

看護職員宿舎は、特殊性の高い建築物である病院とは異なることから、施設保全の計画期間は、資産マネジメント第3期実施方針における「庁舎等建築物の目標耐用年数である60年以上」を準用して、60年間とします。

なお、建築部位・設備における更新・修繕の実施時期や計画期間終了後の施設のあり方検討については病院施設と同様です。

5 財政負担の軽減に配慮した保全計画表

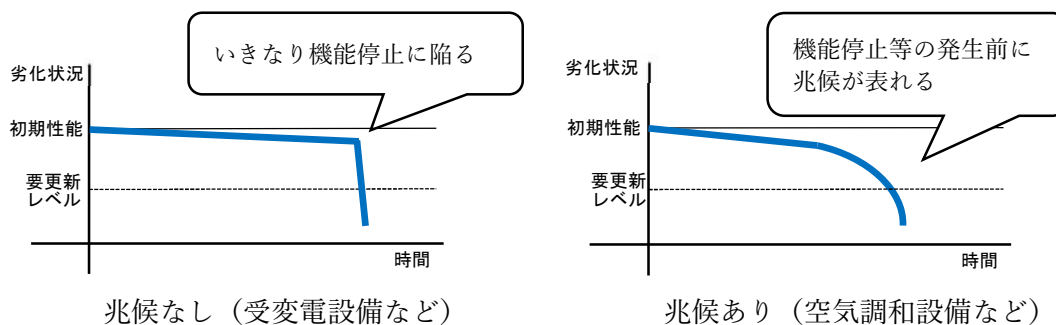
(1) 保全方式の選定

劣化が進行する施設を適正に保全するためには、効率的かつ効果的な更新・修繕を、適正な時期に実施する必要があります。そのために、「公共施設の部位・設備の特性等を踏まえた中長期修繕計画策定及び運用のためのマニュアル（案）※」を準用し、劣化パターンと劣化が及ぼす影響の度合いを踏まえて、「危機管理方式」、「対症療法方式」、「適宜措置方式」の3種類から最適な保全方式を選んで、各建築部位・設備を保全することとします。

なお、それぞれの保全方式における保全方法については後述しますが、危機管理方式は予防保全型、適宜措置方式は事後保全型の保全方式で、対症療法方式はその中間的な保全方式となります。

※ 国土交通省国土技術政策総合研究所、平成17年6月

【劣化パターンについて】



【劣化が及ぼす影響の度合い（例）】

屋根（防水）：漏水の原因となる恐れ

受変電設備：電源を供給している空調、給水、照明などの施設全体の機能や医療サービスの提供に影響を及ぼす恐れ

【保全方式の分類】

		劣化が及ぼす影響の度合い	
		大	小
劣化パターン	兆候なし	危機管理方式	適宜措置方式
	兆候あり	対症療法方式	適宜措置方式

（２）保全水準の調整

施設を保全する残りの期間が少なくなった時期に、保全の水準（修繕等の対象数量、整備内容や程度）が過大とならないように築 41 年以降は更新周期を迎えても対症療法方式及び適宜措置方式の建築部位・設備については「更新」は計画しないこととします。また、「修繕」についても、最終年である築 45 年時には計画しないものとします。

さらに、実態に即した計画とするために、劣化調査結果やメーカーアドバイス等を踏まえて、更新・修繕の対象数量や整備内容・程度を調整します。

保全水準（修繕等の対象数量、整備内容・程度）の調整
<ul style="list-style-type: none"> ・計画期間の最後 5 年間に更新を計画しない（危機管理方式を除く） ・計画期間の最終年に修繕を計画しない（危機管理方式を除く） ・内装は、対象数量を全体の 10% とし、計画期間中に 1 回更新する ・高架水槽類は、更新対象を外装パネル部分のみとする（更新費用を 50% に低減） ・配管配線類（高圧ケーブル、避雷設備を除く）は、対象数量を全体の 15% とする ・衛生器具類（水栓は除く）は、対象数量を全体の 15% とする ・ダクト類は、対象数量を全体の 15% とする（川崎病院を除く） ・川崎病院のダクト類の整備は、空調・換気系統は清掃とし、排煙系統は計画しない

（３）保全費用の平準化

各建築部位・設備の更新・修繕を周期どおりに行った場合には、築 30 年、築 40 年など費用が増大する時期があります。一時期に費用が増大することは、経営の安定性に加えて、整備時期が集中することで病院運営にも多大な影響が想定されるため、保全費用が 25 億円を超えた年度については、保全方式に応じて、整備時期を 1 年から 4 年延期して平準化します。

	危機管理方式	対症療法方式	適宜措置方式
整備の延期年数	延期しない	必要に応じて 1、2 年	必要に応じて 3、4 年

保全方式と整備延期年数

(4) 各施設の保全計画表等

劣化状況調査や簡易劣化診断調査の結果、施設保全についての標準的な考え方及び財政負担の軽減を踏まえて、築45年までの保全計画表を作成しました（看護職員宿舎については築60年まで）。工事費の算出においては、原則として、建設時の工事内訳書（工事費の積算書）の数量と単価を基準に採用しました。なお、単価についてはこれまでの物価等上昇を見込みました。また、共通費（間接的に工事に必要な費用）は工事費の30%、設計費・工事監理費は工事費と共通費の合計のそれぞれ11%・4%としました。

規模が大きい川崎病院・既存棟、井田病院・本館、多摩病院、看護職員宿舎は「保全計画表」と「保全費用グラフ」を掲載し、その他の施設各棟は「保全費用グラフ」を掲載します。

ア 川崎病院 保全計画表

●川崎病院・既存棟（建築部位）【計画期間：令和8（2026）年度～令和27（2045）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																										
							年度 築年数	R6 築24	R7 築25	R8 築26	R9 築27	R10 築28	R11 築29	R12 築30	R13 築31	R14 築32	R15 築33	R16 築34	R17 築35	R18 築36	R19 築37	R20 築38	R21 築39	R22 築40	R23 築41	R24 築42	R25 築43	R26 築44	R27 築45				
屋上防水	屋上保護アスファルト 防水改修	アスファルト保護防水→ウレ タン塗膜防水に更新	ウレタン塗膜防水の更新は15年 平準化2年延期	対症療法方式	更新 30→15 修繕 —	平成12年度											◎																
	ハト小屋屋上シート防水改 修	—	平準化2年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 —	平成12年度											◎																
	バルコニー屋上シート防 水改修	—	平準化2年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 —	平成12年度											◎																
	エントランス上部屋根シー ト防水	—	平準化2年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 —	平成12年度											◎																
	屋上笠木改修	—	平準化2年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 —	平成12年度												◎															
外壁	外壁PC板改修	建具・シーリング改修及び 足場費を含む	平準化2年延期	対症療法方式	更新A 20 更新C 20 修繕 —	平成12年度 A棟：平成12年度 C棟：令和8年度予定 【改修計画】					◎						◎																
	外壁アルミパネル改修	建具・シーリング改修及び 足場費を含む	平準化2年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 —	平成12年度											◎																
	外壁ALCパネル改修	建具・シーリング改修及び 足場費を含む	平準化2年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 —	平成12年度											◎																
	外壁バンチングパネル改 修	目隠し(装飾) 足場費を含む	平準化2年延期	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度																											
外部	外部バス停屋根	—	平準化2年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 —	平成12年度											◎																
	外部その他(スチール製グ レーチング等)	—	平準化2年延期	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度																											
その他	講堂移動観覧席	—	—	適宜措置方式	更新 30 修繕 —	平成12年度								◎																			
	ドライカーナビネット	—	メーカーヒアリング	危機管理方式	更新 25 修繕 —	令和7年度 【改修計画】			◎	◎				○					○			○											
	ボックス式搬送システム	—	メーカーヒアリング	危機管理方式	更新 — 修繕 —	平成12年度								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
内装	内装仕上げ改修	A.床 ビニル系仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 25 修繕 —	平成12年度												◎															
		B.床 カーペット系仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 10 修繕 —	平成12年度													◎														
		C.床 塗装系仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 15 修繕 —	平成12年度													◎														
		D.幅木 仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 20 修繕 —	平成12年度													◎														
		E.壁 塗装系仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 10 修繕 —	平成12年度													◎														
		F.天井 ボード系仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 20 修繕 —	平成12年度													◎														
		G.天井 塗装系仕上改修	更新1回・数量10% 平準化4年延期	適宜措置方式	更新 10 修繕 —	平成12年度													◎														

※ 設置年度欄に【改修計画】と記載しているものは、「川崎病院改修計画」（令和6（2024）年度策定）に位置付けて、更新等をするものを示しています。

●川崎病院・既存棟（電気設備 1 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																						
						年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27
						築年数	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45
受変電設備改修	配電盤、変圧器(屋内)ほか	—	危機管理方式	更新 30 修繕1 15 修繕2 6	令和9年度予定 【改修計画】			◎	◎	◎								○			○			○				
	高圧ケーブル	100%計上	危機管理方式	更新 15 修繕 —	令和9年度予定 【改修計画】				◎	◎											◎							
	ケーブル・電線・配管類	100%計上	危機管理方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎									
自家発電設備改修	自家発電装置	—	危機管理方式	更新 30 修繕1 8 修繕2 4 修繕3 2	平成12年度							◎		○		○		○		○		○						
電力貯蔵設備改修	蓄電池ほか(非常照明)	—	危機管理方式	更新 20 修繕1 13 修繕2 5	平成12年度							◎				○			○			○		○				
	UPSほか(医療系、情報系)	—	危機管理方式	更新 20 修繕1 10 修繕2 8	令和4年度							○		○			○				◎							
	UPSほか(バックアップ用)	—	危機管理方式	更新 20 修繕1 10 修繕2 8	令和6年度～ 令和7年度								○		○					○				◎				
幹線設備改修	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
幹線設備(接地)改修	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
動力盤設備(制御盤)改修	動力制御盤(7. 電灯分電盤の費用を含む)	—	対症療法方式	更新 30 修繕 15	令和11年度予定 【改修計画】			◎	◎	◎	◎	◎											○					
	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
電灯・コンセント設備分電盤改修	電灯分電盤(6. 動力制御盤に費用計上)	—	対症療法方式	更新 30 修繕 15	令和11年度予定 【改修計画】			◎	◎	◎	◎	◎											◎					
	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
照明器具(全般照明)改修	照明(一般照明LED)	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕1 15	令和4年度～ 令和7年度																○							
	非常用照明	—	危機管理方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
	誘導灯	—	危機管理方式	更新 25 修繕1 7 修繕2 5	平成12年度								◎			○		○		○			○	○				
照明器具(屋外照明)改修	外灯	—	対症療法方式	更新 15 修繕 —	令和6年度														◎									
	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
全館設備改修	非常放送アンプ	—	危機管理方式	更新 20 修繕 —	令和7年度 【改修計画】			◎															◎					
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								
音響設備(講堂AV)改修	音響装置	—	適宜措置方式	更新 20 修繕 —	平成12年度								◎															
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度															◎								

※ 設置年度欄に【改修計画】と記載しているものは、「川崎病院改修計画」（令和 6（2024）年度策定）に位置付けて、更新等をするものを示しています。

●川崎病院・既存棟（電気設備 2 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																										
						年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27				
						築年数	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45				
電気時計設備改修	電気時計ほか	—	対症療法方式	更新 修繕	20 —	平成12年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
病棟ナースコール設備改修	ナースコールほか	—	危機管理方式	更新 修繕	12 —	平成27年度							◎									◎										
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
共用トイレナースコール	ナースコールほか	—	対症療法方式	更新 修繕	12 —	平成27年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
呼出表示設備改修	ナースコールほか	—	対症療法方式	更新 修繕	12 —	平成27年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
診療呼出放送設備改修	ナースコールほか	—	対症療法方式	更新 修繕	12 —	平成27年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
ナースコードレス電話設備改修	ナースコールほか	—	対症療法方式	更新 修繕	12 —	平成27年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
インターホン設備改修	ナースコールほか	—	対症療法方式	更新 修繕	12 —	平成27年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
テレビ共同受信設備改修	アンテナほか	—	対症療法方式	更新 修繕	20 —	平成12年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
防災設備改修	受信機、感知器ほか	—	危機管理方式	更新 修繕	25 —	令和2年度																										
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
雷保護設備改修	棟上げ導体ほか	—	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
電話配管配線設備改修	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
構内電線路設備改修	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
	高圧ケーブル	—	危機管理方式	更新 修繕	15 —	令和9年度予定 【改修計画】				◎	◎									◎												
ベーシング設備（オペホール・不在者報知装置ほか）改修	制御装置ほか	—	対症療法方式	更新 修繕	25 —	平成12年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
防犯設備改修	防災センター装置ほか	—	危機管理方式	更新 修繕	20 —	令和8年度予定 【改修計画】				◎	◎																					
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
ITV設備改修	主装置ほか	—	対症療法方式	更新 修繕	20 —	平成12年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												
透析室テレビ共聴設備改修	機器ほか	—	適宜措置方式	更新 修繕	25 —	平成12年度							◎																			
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 修繕	40 —	平成12年度														◎												

※ 設置年度欄に【改修計画】と記載しているものは、「川崎病院改修計画」（令和 6（2024）年度策定）に位置付けて、更新等をするものを示しています。

●川崎病院・既存棟（電気設備 3 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																							
						年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	
						築年数	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45	
精神科音声警報設備改修	機器ほか	—	適宜措置方式	更新 25 修繕 —	平成12年度								◎																
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
手術表示設備改修	機器ほか	—	適宜措置方式	更新 25 修繕 —	平成12年度								◎																
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
外来診察状況案内表示設備改修	機器ほか	—	適宜措置方式	更新 25 修繕 —	平成12年度								◎																
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
ベッドモニター用配管設備改修	機器ほか	—	適宜措置方式	更新 25 修繕 —	平成12年度								◎																
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
投薬表示設備	機器ほか	—	適宜措置方式	更新 25 修繕 —	平成12年度								◎																
	ケーブル	数量15%	適宜措置方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
構内通信線路設備改修	配管配線ほか	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
駐車場電源設備改修	ケーブル以外	—	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
駐車場通信設備改修	ケーブル以外	—	対症療法方式	更新 25 修繕 —	平成12年度								◎																
	ケーブル	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 —	平成12年度														◎										
改修に伴う足場	自家発電装置用		その他	更新 — 修繕 —	—								足場																
改修に伴う復旧		工事費の1%	その他	更新 — 修繕 —	—								復旧		復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧		

●川崎病院・既存棟（機械設備 1 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工 事 項 目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
							年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
							築年数	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
衛 生 設 備	給水設備改修	受水槽	更新は外装パネルのみ 平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 10	平成12年度										◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	</

※ 設置年度欄に【改修計画】と記載しているものは、「川崎病院改修計画」（令和 6（2024）年度策定）に位置付けて、更新等をするものを示しています。

●川崎病院・既存棟（機械設備 2 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																							
							年度 築年数	R6 築24	R7 築25	R8 築26	R9 築27	R10 築28	R11 築29	R12 築30	R13 築31	R14 築32	R15 築33	R16 築34	R17 築35	R18 築36	R19 築37	R20 築38	R21 築39	R22 築40	R23 築41	R24 築42	R25 築43	R26 築44	R27 築45	
衛生設備	医療ガス設備改修	アウトレットバルブ	—	危機管理方式	更新 5 修繕 一	平成30年度							◎				◎				◎					◎				
		空気供給装置	—	危機管理方式	更新 15 修繕 5	令和5年度									○				◎					○						
		空気除湿装置	—	危機管理方式	更新 15 修繕1 8 修繕2 4	令和5年度								○				◎					○							
		吸引装置	—	危機管理方式	更新 15 修繕 5	令和5年度									○				◎					○						
		マニフールド	—	危機管理方式	更新 15 修繕 3	令和3年度								○			○		◎		○			○		○				
		警報設備(ガスエリアモニター)	—	危機管理方式	更新 15 修繕 5	令和7年度 【改修計画】				◎				○					○		◎					○				
		警報設備(中央監視モニター)	—	危機管理方式	更新 15 修繕 一	令和5年度														◎										
空調設備	空調熱源機器設備改修	空冷チラー	—	危機管理方式	更新 15 修繕 7	令和5年度							○						◎							○				
		空調ポンプ	—	対症療法方式	更新 20 修繕 10	平成12年度								◎								○								
		冷温水ヘッダー	—	対症療法方式	更新 30 修繕 5	平成12年度									◎						○									
	空調熱源機器設備改修	熱交換器	—	危機管理方式	更新 20 修繕 8	平成12年度								◎							○									
		環水槽	—	対症療法方式	更新 30 修繕 5	平成12年度									◎							○								
		全自動軟水器	—	対症療法方式	更新 15 修繕 一	令和7年度 【改修計画】				◎												◎								
		空調配管(蒸気配管)	数量15%	対症療法方式	更新 30 修繕 一	令和7～9年度 予定 【改修計画】				◎	◎	◎																		
		空調配管(上記以外)	数量15%	対症療法方式	更新 30 修繕 一	平成12年度									◎															
	空調機器設備改修	空調機(手術系)	—	対症療法方式	更新 30 修繕 10	令和7～11年度 予定 【改修計画】				◎		◎	◎	◎								○								
		空調機(上記以外)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 10	平成12年度									◎								○							
		空調機(コントロール) (P358)	—	対症療法方式	更新 30 修繕 一	令和6～8年度 予定 【改修計画】				◎	◎	◎																		
		FCU	—	対症療法方式	更新 30 修繕 15	令和6年度																○								
		FCU	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15	平成12年度										◎														
		ダクト組み込み再熱コイル ユニット	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 10	平成12年度										◎								○						
		冷暖輻射パネル	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15	平成12年度										◎														
排気フィルターユニット		—	対症療法方式	更新 20 修繕 一	令和6年度																									
排気フィルターユニット		—	対症療法方式	更新 20 修繕 一	平成12年度										◎															

※ 設置年度欄に【改修計画】と記載しているものは、「川崎病院改修計画」（令和 6（2024）年度策定）に位置付けて、更新等をするものを示しています。

●川崎病院・既存棟（機械設備 3 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

◎=更新、○=修繕

工 事 項 目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																			
							年度 築年数	R6 築24	R7 築25	R8 築26	R9 築27	R10 築28	R11 築29	R12 築30	R13 築31	R14 築32	R15 築33	R16 築34	R17 築35	R18 築36	R19 築37	R20 築38	R21 築39	R22 築40	R23 築41	R24 築42
	空調機器設備改修	パネルタイプ温水ヒーター	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15	平成12年度										◎										
		パッケージ空調機	—	対症療法方式	更新 20 修繕 7	令和6年度										○								○		
		パッケージ空調機	—	対症療法方式	更新 20 修繕 7	平成12年度									◎									○		
		パッケージ空調機	—	対症療法方式	更新 20 修繕 7	令和7年度 【改修計画】				◎											○				○	
		オゾン式脱臭機	—	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成12年度									◎						○					
		空調ダクト(見積り)	更新せずに清掃 平準化1年延期	対症療法方式	清掃 40 修繕 —	平成12年度																		◎		
		換気設備改修	送風機、排風機	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 10	令和6年度														○					
空 調 設 備	換気設備改修	送風機、排風機	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 10	平成12年度																				
		送風機、排風機	平準化2年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 10	平成12年度																	○			
		全熱交換機	平準化2年延期	対症療法方式	更新 24 修繕 5	平成12年度																	○			
		換気ダクト	更新せずに清掃 平準化2年延期	対症療法方式	清掃 40 修繕 —	平成12年度																	◎			
	排煙設備改修	排煙機	—	危機管理方式	更新 30 修繕 —	平成12年度										◎										
		排煙ダクト	未更新	対症療法方式	更新 — 修繕 —	平成12年度																				
	自動制御設備改修	自動制御盤	—	対症療法方式	更新 15 修繕 8	平成12年度										◎										
		制御機器類	—	対症療法方式	更新 15 修繕 10	平成12年度											◎									
		制御機器類	—	対症療法方式	更新 15 修繕 10	令和7年度 【改修計画】																	◎			
	設 備 送	昇降設備	エレベーター・エスカレーター	—	危機管理方式	更新 30 修繕 15	令和6～9年度 予定 【改修計画】		◎	◎	◎	◎													○	
そ の 他	改修に伴う足場	空調機(手術系以外)用		その他	更新 — 修繕 —	—									足場											
	設備改修に伴う復旧	エレベーター・エスカレーター改修を除く	工事費の1%計上	その他	更新 — 修繕 —	—									復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	

※ 設置年度欄に【改修計画】と記載しているものは、「川崎病院改修計画」（令和 6（2024）年度策定）に位置付けて、更新等をするものを示しています。

●川崎病院・既存棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

川崎病院・既存棟の保全費用は、築 30 年と築 40 年に 25 億円を超える見込みとなったため、対症療法方式の建築部位・設備は 1、2 年、適宜措置方式の設備は 3、4 年、実施時期を調整し、保全費用の平準化を図っています。

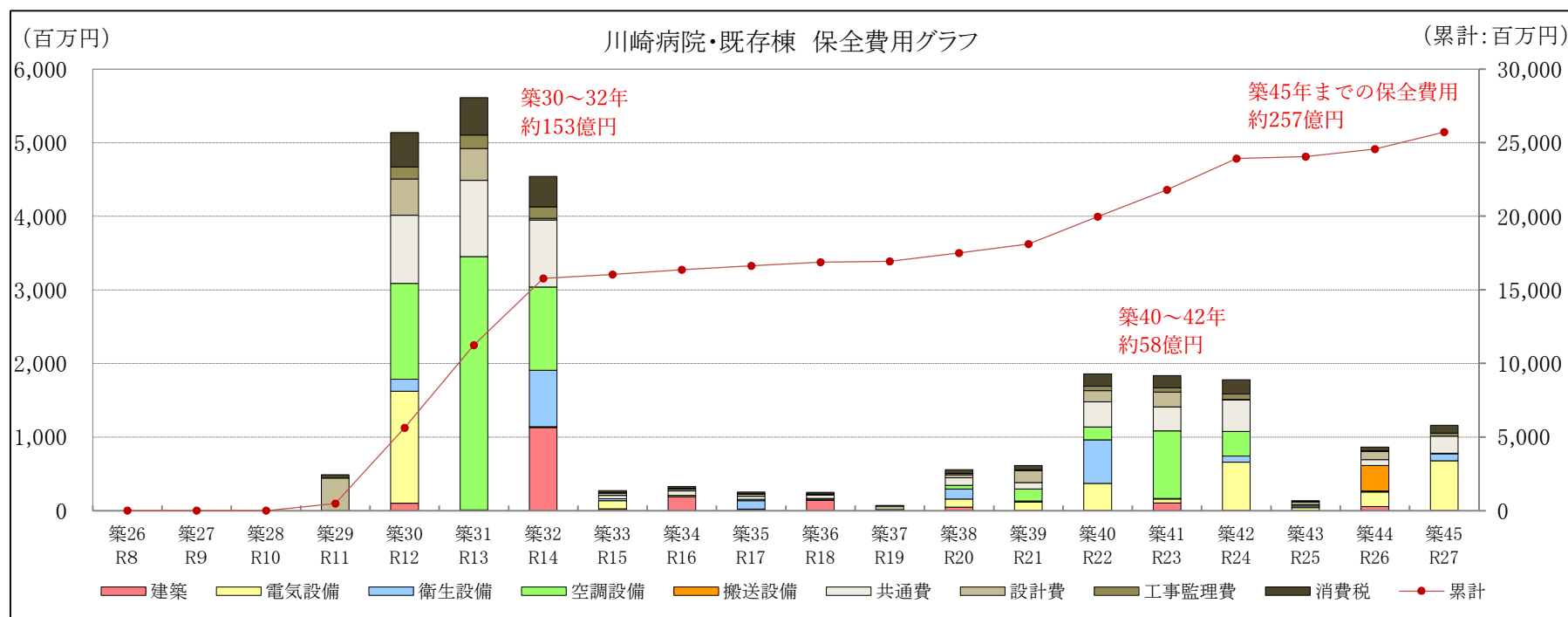
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 12（2030）年度頃：築 30 年頃】

屋上防水、外壁、自家発電設備、病棟ナースコール設備、空調機器設備、排水処理設備

【令和 22（2040）年度頃：築 40 年頃】

搬送設備、電灯コンセント設備、幹線設備、空調機、厨房機器設備



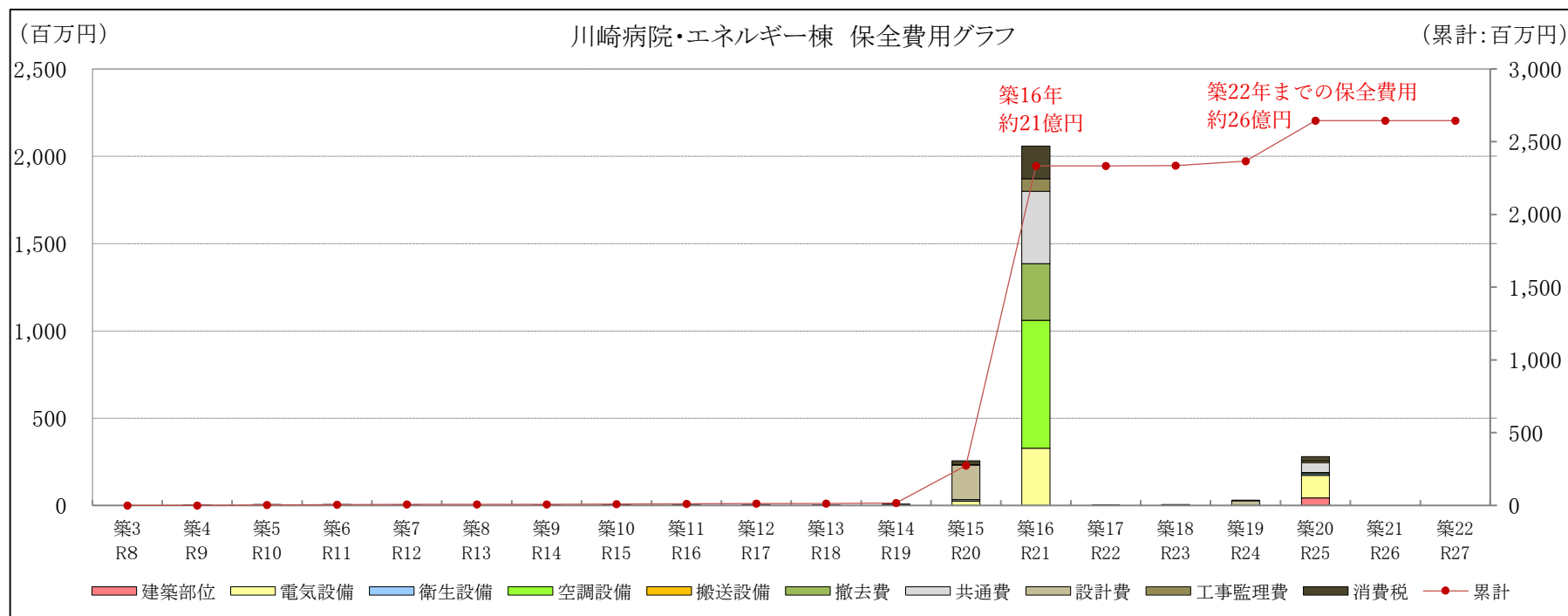
イ 川崎病院・エネルギー棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

川崎病院・エネルギー棟は、エネルギーサービス事業契約に基づき、2038 年 7 月末まではエネルギー設備の運転管理及びメンテナンスが民間事業者により実施されます。既存棟と併存して機能を発揮するため、計画期間については既存棟の築 45 年までとします。

保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 21（2039）年度：築 16 年】

コージェネレーション設備、熱源設備、中央監視装置



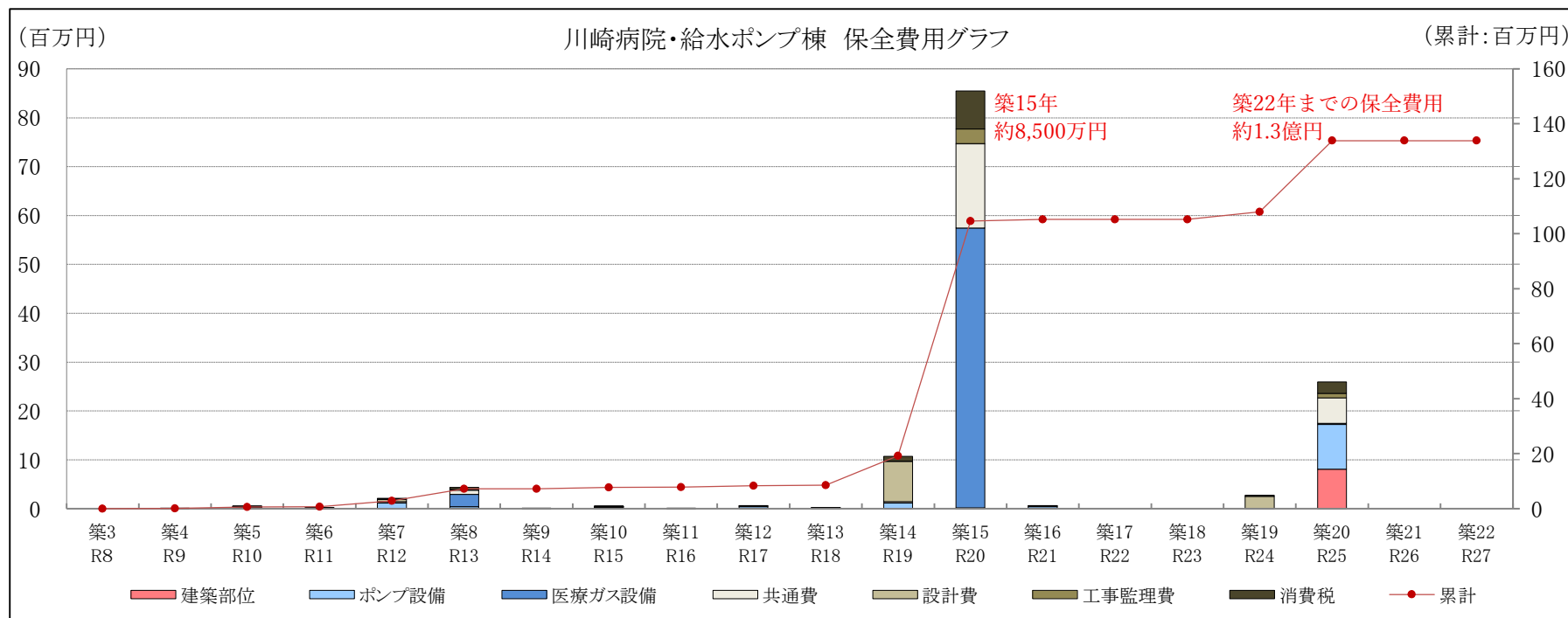
ウ 川崎病院・給水ポンプ棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

川崎病院・給水ポンプ棟は、既存棟と併存して機能を発揮するため、計画期間については既存棟の築 45 年までとします。

保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 20（2038）年度：築 15 年】

医療ガス設備



エ 川崎病院・保育棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

川崎病院・保育棟は、用途が保育所であるため、病院施設のような熱源機器や電気設備などではなく設備数も少ないため、保全費用は小規模の計画となっています。

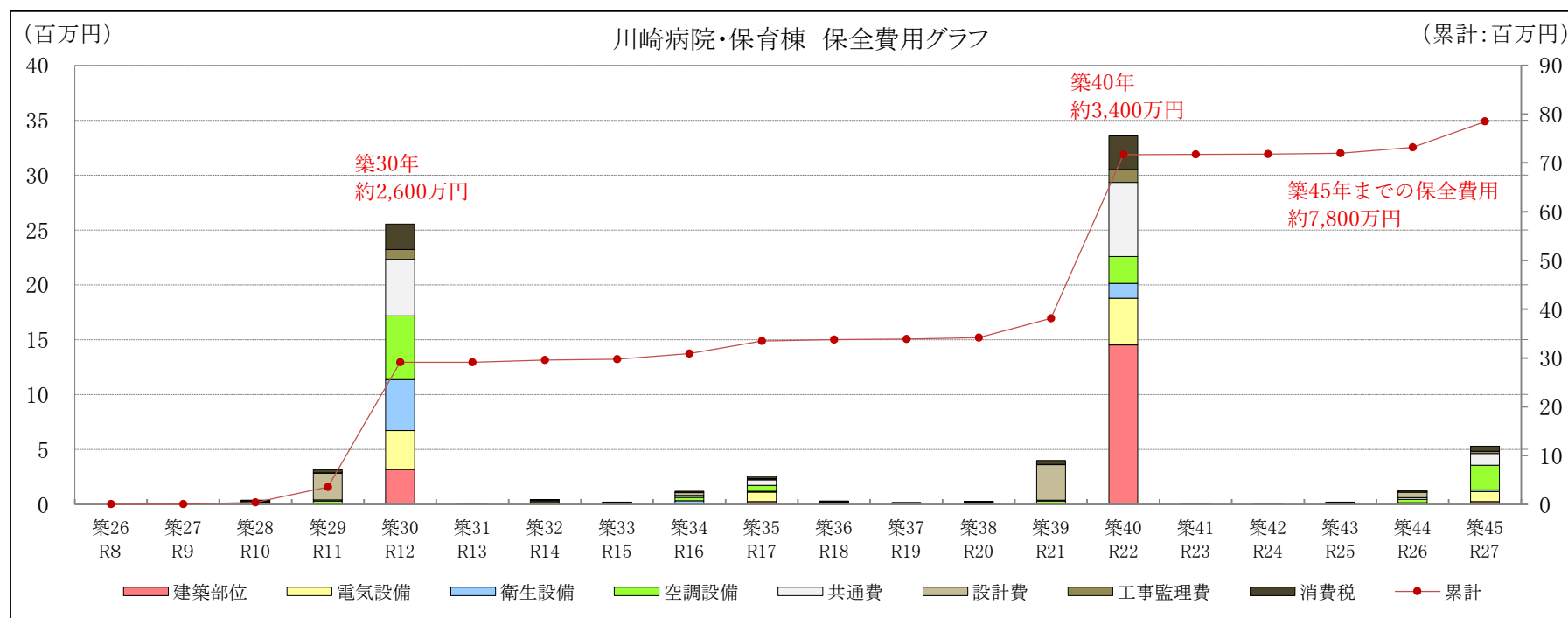
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 12（2030）年度：築 30 年】

給排水衛生設備、空調設備

【令和 22（2040）年度：築 40 年】

建築部位（外部建具、内装）、電気設備、空調設備



オ 川崎病院・救命救急センター棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 27（2045）年度】

救命救急センター棟は令和 8 年度から運用開始の予定です。既存棟と併存して機能を発揮するため、計画期間については既存棟の築 45 年までとします。

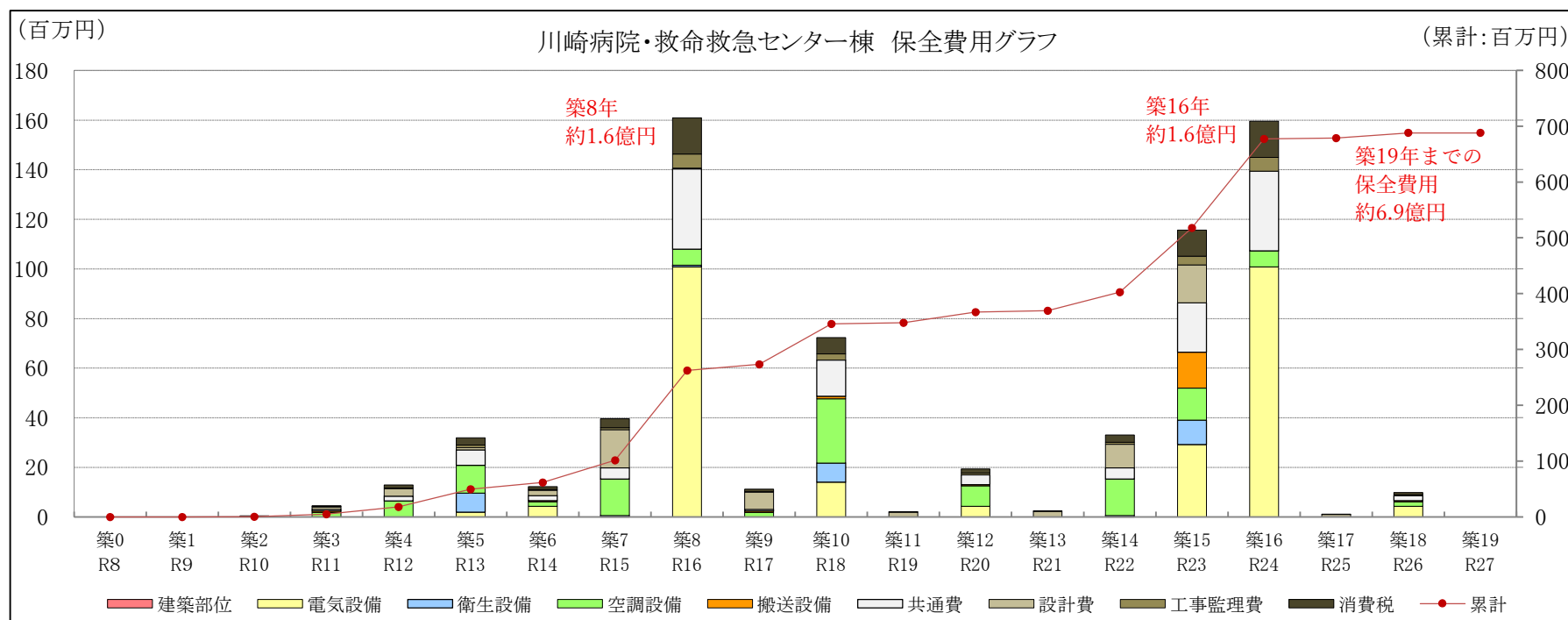
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 16（2034）年度：築 8 年】

電力貯蔵設備、空気調和設備

【令和 24（2042）年度：築 16 年】

電力貯蔵設備、空気調和設備



カ 井田病院 保全計画表

●井田病院・本館（建築部位）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 42（2060）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	規 期	設置年度	更新・修繕年度と概年表																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						年度 概年表	R8 第11	R9 第12	R10 第13	R11 第14	R12 第15	R13 第16	R14 第17	R15 第18	R16 第19	R17 第20	R18 第21	R19 第22	R20 第23	R21 第24	R22 第25	R23 第26	R24 第27	R25 第28	R26 第29	R27 第30	R28 第31	R29 第32	R30 第33	R31 第34	R32 第35	R33 第36	R34 第37	R35 第38	R36 第39	R37 第40	R38 第41	R39 第42	R40 第43	R41 第44	R42 第45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
屋根・屋上	屋上床	アスファルト保護防水 劣化更新:ウレタン塗膜防水	劣化・更新時の工事 10年 平準化1年 更新	対症療法方式 修繕	更新 30 第11							○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

◎=更新、○=修繕

44

●井田病院・本館（電気設備 2 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 42（2060）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度上欄年表																																					
						年度 報告表	R8 第11	R9 第12	R10 第13	R11 第14	R12 第15	R13 第16	R14 第17	R15 第18	R16 第19	R17 第20	R18 第21	R19 第22	R20 第23	R21 第24	R22 第25	R23 第26	R24 第27	R25 第28	R26 第29	R27 第30	R28 第31	R29 第32	R30 第33	R31 第34	R32 第35	R33 第36	R34 第37	R35 第38	R36 第39	R37 第40	R38 第41	R39 第42	R40 第43	R41 第44	R42 第45		
電話設備	PHSアンテナ		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度											◎																											
	PHS子機		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度											◎																											
	局線中継台		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度											◎							○					○															
	集合充電台		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度												◎																										
	電話配線設備配線・配管類	ケーブル・電線・配管類	数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度												◎																										
非常放送設備	非常用放送架		危機管理方式	更新 修繕 5	平成27年 度											○								◎					○														○
	スピーカー		危機管理方式	更新 修繕 -	平成27年 度																		◎																				
	総合盤		危機管理方式	更新 修繕 5	平成27年 度											○							◎						○													○	
	非常放送設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 5	平成27年 度																																						
	一般放送設備		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
拡声放送設備	スピーカー類		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度											○													○														
	一般放送設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	インターホン	親子式・複合式他		対応療法方式	更新 修繕 10	平成27年 度											◎								○																		
TV共聴設備	パナソニック放送設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	アンテナ		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度																			◎																			
	ヘッドエンド装置		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度												◎							○				○															
	増幅器		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度																			◎																			
	アレイ受信機		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度																					○																	
	TV共聴放送設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
ITV設備 病院	ITV架		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	モニター架		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	ITVモニター装置		対応療法方式	更新 修繕 10	平成27年 度																																						
	ITVカメラ		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	ITV設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	電気時計設置設備 病院	電気時計監視装置		更新 修繕 5	平成27年 度																																						
入退室管理設備	子時計		対応療法方式	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	電気時計放送設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	センター装置		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度																																						
	カードゲート閉扉部		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度																																						
	非接触カードリーダー		対応療法方式	更新 修繕 5	平成27年 度																																						
	入退室管理設備配線・配管類		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
日火報設備 病院	入退室管理設備付属品他		数量15%	更新 修繕 -	平成27年 度																																						
	CR受信機	1階 警備室 製造年報告書に記載2011年製		危機管理方式	更新 修繕 5	平成27年 度																																					

◎=更新、○=修繕

46

◎=更新、○=修繕

47

◎=更新、○=修繕

48

●井田病院・本館（空調設備 1 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 42（2060）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と機年数																																					
						年度 機年数	R8 第11	R9 第12	R10 第13	R11 第14	R12 第15	R13 第16	R14 第17	R15 第18	R16 第19	R17 第20	R18 第21	R19 第22	R20 第23	R21 第24	R22 第25	R23 第26	R24 第27	R25 第28	R26 第29	R27 第30	R28 第31	R29 第32	R30 第33	R31 第34	R32 第35	R33 第36	R34 第37	R35 第38	R36 第39	R37 第40	R38 第41	R39 第42	R40 第43	R41 第44	R42 第45		
熱源設備	真空ボイラー	B-1 2000kg/h	危機管理方式	更新 初年度	15 平成27年 度						◎																◎															◎	
	蒸気発生器	ID-1 1416kw	危機管理方式	更新 初年度	15 平成27年 度					◎																	◎																◎
	温水発生器	AR-1.2 1407kw	危機管理方式	更新 初年度	20 平成27年 度											◎											◎																◎
	空冷ナラ	ACR-1 486kw	危機管理方式	更新 初年度	15 平成27年 度					◎																	◎																◎
	水冷ナラ	CR-1.2 298kw	危機管理方式	更新 初年度	15 平成27年 度					◎																	◎																◎
	冷却塔	CT-1.2 362.8kw	危機管理方式	更新 初年度	20 平成27年 度											◎												◎															
	冷却塔	CT-3.4 2326kw	危機管理方式	更新 初年度	20 平成27年 度											◎												◎															
	冷却塔	CT-5 204.1kw	危機管理方式	更新 初年度	20 平成27年 度											◎												◎															
	熱交換器	HE-1～5 プレート式	危機管理方式	更新 初年度	20 平成27年 度											◎												◎															
	膨張タンク	TE-1 130L	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎																									
	膨張タンク	TE-2 1700L	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎																									
	膨張タンク	TE-3.4 190L	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎																									
	冷水1次ヘッダー(注)	CHS-1	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	冷水2次ヘッダー(注)	CHS-2	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	温水1次ヘッダー(注)	HS-1	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	温水2次ヘッダー(注)	HS-2	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	冷水1次ヘッダー(連)	CRH-1	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	冷水2次ヘッダー(連)	CRH-2	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	温水1次ヘッダー(連)	HRH-1	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	温水2次ヘッダー(連)	HRH-2	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	蒸気ヘッダー(注)	SSH-1	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	蒸気ヘッダー(注)	SSH-2	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	蒸気ヘッダー(注)	SSH-3	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	連水槽	HWT-1 4.8㎡	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	30 平成27年 度																						◎															
	オイルサーピスタック	OST-1 950L	対症療法方式	更新 初年度	40 平成27年 度																																						
	温水1次ポンプ	P-1-1.2 AR1.2系統 288L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎										◎															
	冷水1次ポンプ	P-1-3.4 CR-1.2系統 595L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎										◎															
	温水1次ポンプ	P-1-5 HEX1.2蓄熱槽系統	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎										◎															
	温水1次ポンプ	P-1-6 ACR-1系統 990L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎									◎																
	温水1次ポンプ	P-1-8 HE-4系統 820L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎									◎																
	温水ポンプ	P-1-9 HE-1 2次側系統 990L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎									◎																
	温水ポンプ	P-1-10 HE-2 2次側系統 990L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎									◎																
	プレッシャーポンプ	P-1-11 蒸気連水系統	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎									◎																
	冷水2次ポンプ	P-2-1～4 2420L/min	平準化2年延期	対症療法方式	更新 初年度	20 平成27年 度												◎									◎																

◎=更新、○=修繕

50

◎=更新、○=修繕

[illegible]

● 井田病院・本館 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 42（2060）年度】

井田病院・本館の保全費用は、築 20 年と築 30 年に 25 億円を超える見込みとなったため、対症療法方式の建築部位・設備は 1、2 年、適宜措置方式の建築部位・設備は 3、4 年程度、実施時期を調整し、保全費用の平準化を図っています。築 30 年の保全費用が十分に平準化されていないのは危機管理方式の搬送設備の費用の割合が多いためです。それ以外の保全費用は適正に平準化されています。

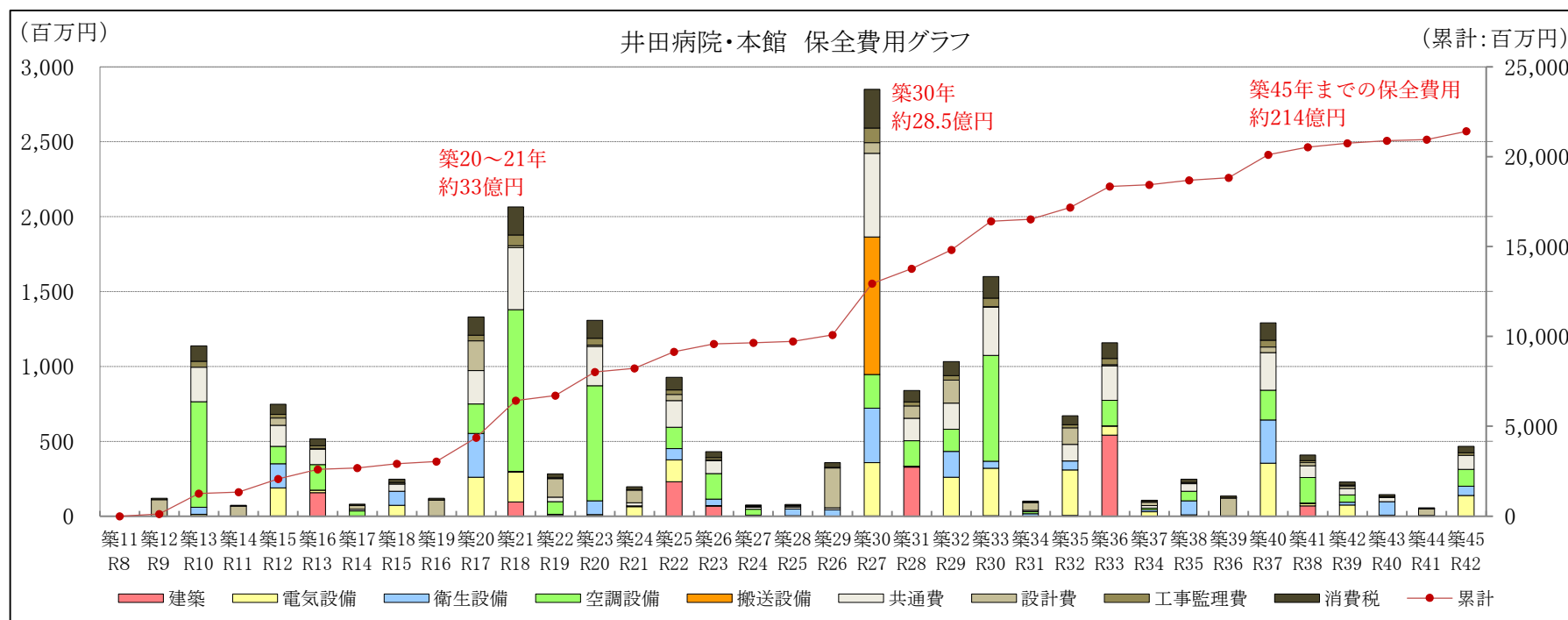
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 18（2036）年度：築 21 年】

屋上防水、空調設備

【令和 27（2045）年度：築 30 年】

非常用発電機、無停電電源装置、消火設備、熱源設備、搬送設備



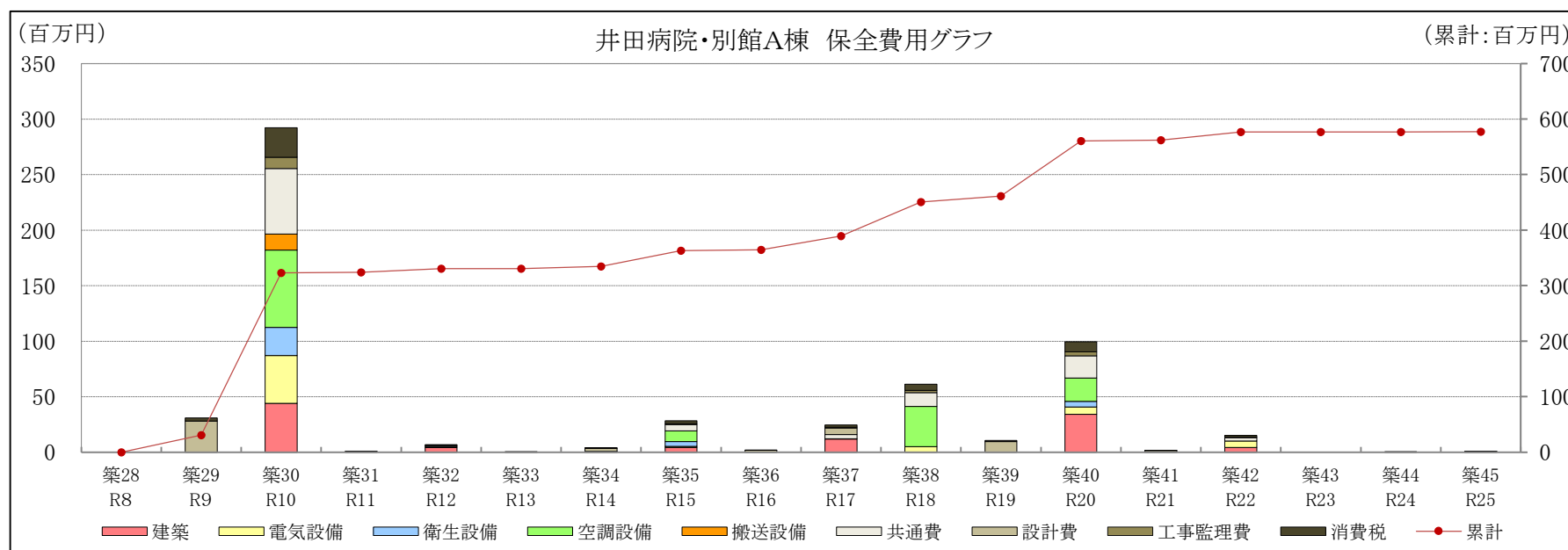
キ 井田病院・別館A棟 保全費用グラフ【計画期間：令和8（2026）年度～令和25（2043）年度】

井田病院・別館A棟は、本館と比べると建築部位・設備が少ない小規模な施設であるため、築45年までの保全費用は小規模になっています。

保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和10（2028）年度：築30年】

屋上防水、屋内電灯分電盤、給水設備、消火設備、空調設備、自動制御設備、搬送設備



ク 井田病院・別館B棟 保全費用グラフ【計画期間：令和8（2026）年度～令和25（2043）年度】

井田病院・別館B棟は、本館と比べると建築部位・設備が少ない小規模な施設であるため、築45年までの保全費用は小規模になっています。

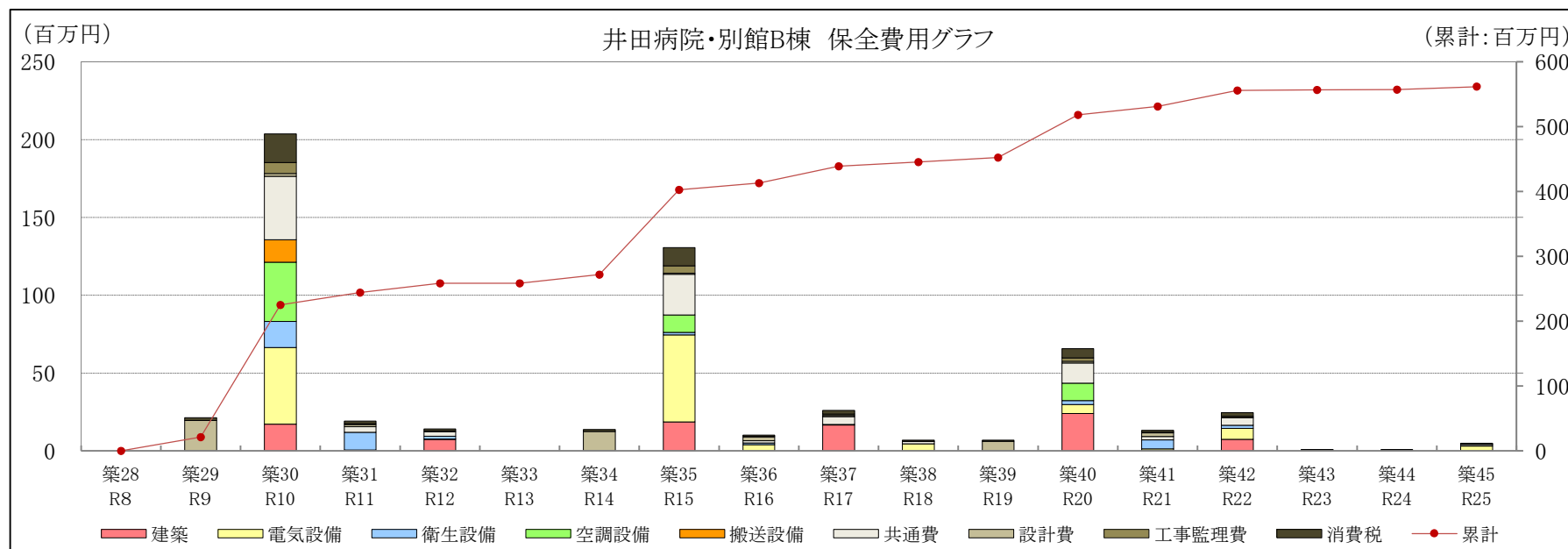
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和10（2028）年度：築30年】

鋼製建具、内装、非常用発電機設備、盤類、消火設備、空調設備、換気設備、搬送設備

【令和15（2033）年度：築35年】

外部その他（屋外階段）、高圧機器



ケ 井田病院・駐車場棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 42（2060）年度】

井田病院・駐車場棟は、用途が駐車場であるため、病院施設のような熱源機器や電気設備などではなく、設備数も少ないため、保全費用は小規模の計画となっています。本館と併存して機能を発揮するため、計画期間については本館の築 45 年までとします。

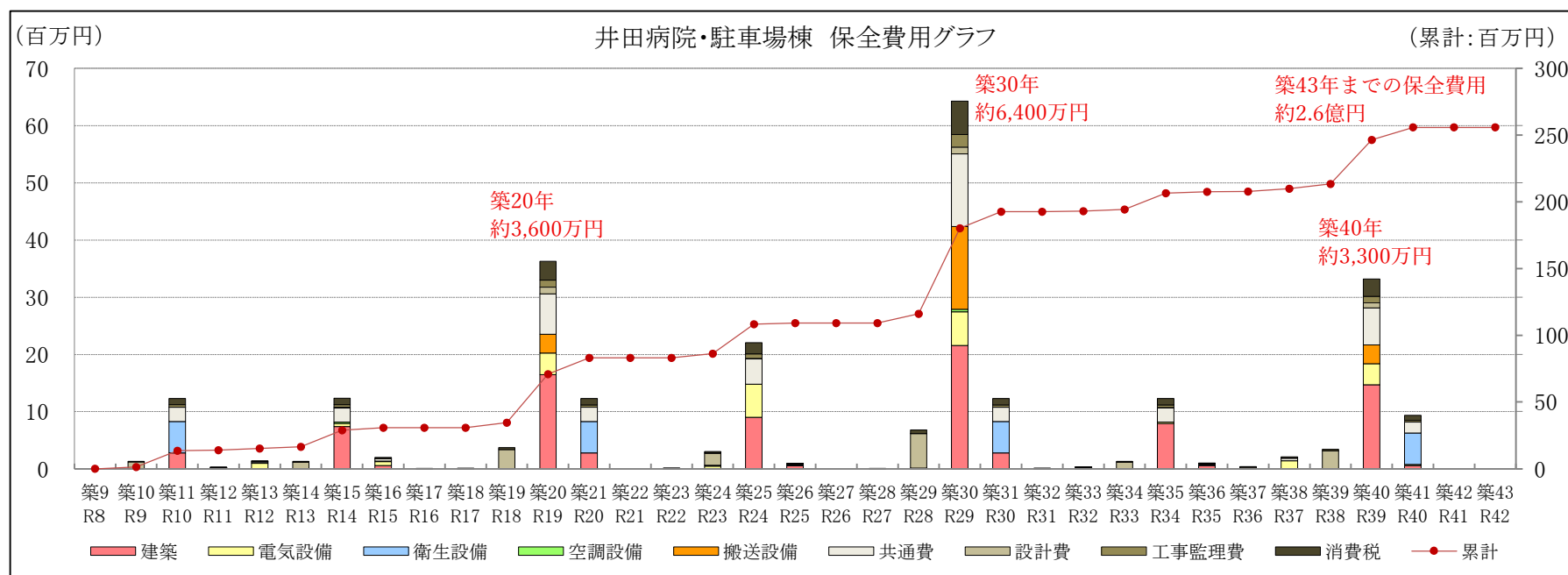
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 19（2037）年度：築 20 年】

屋上・屋根、消防設備

【令和 29（2047）年度：築 30 年】

屋上・屋根、電灯分電盤設備、搬送設備



コ 井田病院・保育棟 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 42（2060）年度】

井田病院・保育棟は、用途が保育所であるため、病院施設のような熱源機器や電気設備などはなく、設備数も少ないため、保全費用は小規模の計画となっています。本館と併存して機能を発揮するため、計画期間については本館の築 45 年までとします。

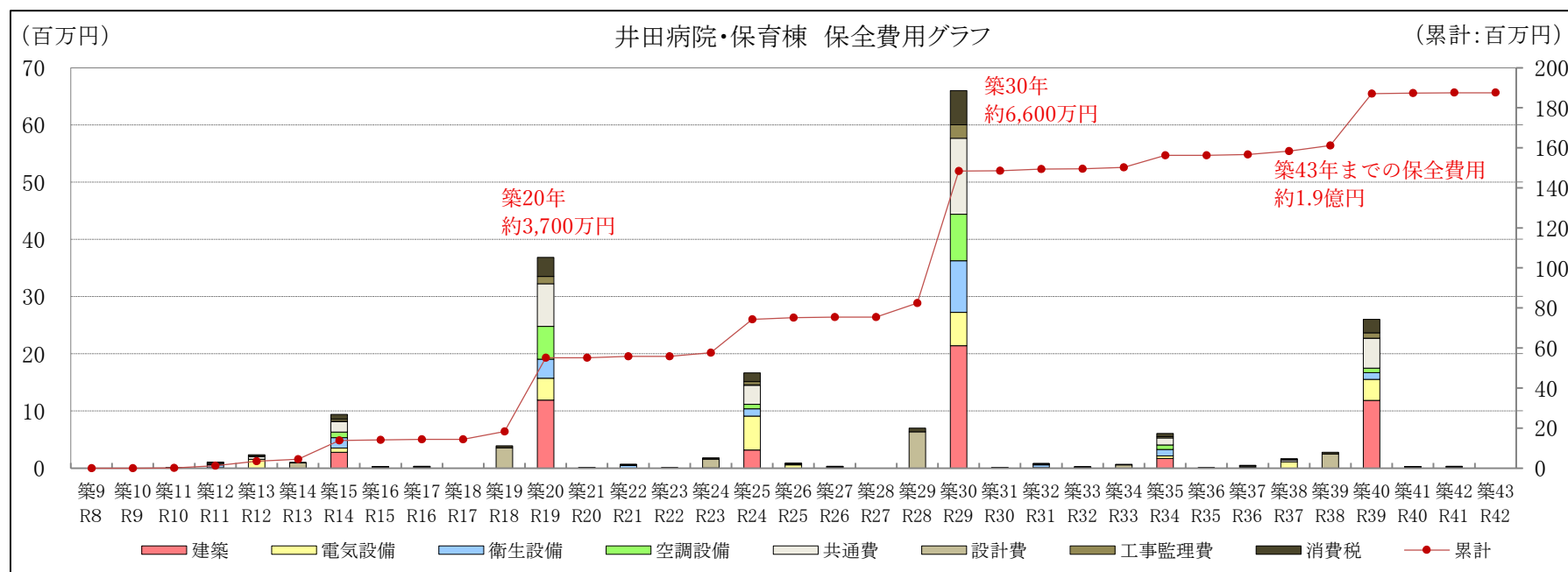
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 19（2037）年度：築 20 年】

屋上・屋根、防災設備、給湯設備、空調設備

【令和 29（2047）年度：築 30 年】

屋上・屋根、盤類、衛生器具設備、暖房設備



サ 多摩病院 保全計画表

●多摩病院（建築部位 1 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																									
							年度 築年数	R8 築21	R9 築22	R10 築23	R11 築24	R12 築25	R13 築26	R14 築27	R15 築28	R16 築29	R17 築30	R18 築31	R19 築32	R20 築33	R21 築34	R22 築35	R23 築36	R24 築37	R25 築38	R26 築39	R27 築40	R28 築41	R29 築42	R30 築43	R31 築44	R32 築45
ヘリポート	ヘリポート屋根	エポキシ樹脂系防滑塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	令和元年度								○					◎						○							
		FRP型グレーチング	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 5	平成17年度							○						○					◎				○				
		グレーチング	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 5	平成17年度							○						○					◎				○				
		スチール手摺(亜鉛メッキ)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 5	平成17年度							○						○					◎				○				
屋上・屋根	RF屋上 床	アスファルト保護防水 ※更新:ウレタン塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年度							○					◎					○				○					
		FRP塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年度									○								◎				○					
	屋根	金属屋根 (亜鉛メッキ SUS)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 50 5	平成17年度							○						○					◎					○			
		3F屋上 床	アスファルト保護防水 ※更新:ウレタン塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年度							○					◎					○			○					
	3F光庭 床	床タイル	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 10	平成17年度													○							○						
		FRP塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年度													○							◎				○		
		ウッドデッキ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年度													○							◎				○		
		アルミ笠木	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年度								○					○							○				○		
		ステンレス手摺	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 50 5	平成17年度								○					○							○						
		3Fブレイガーデン 床	自然石透水性樹脂舗装	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 25 5	平成17年度								◎					○						○						
	2F屋上 床	アスファルト保護防水 ※更新:ウレタン塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年度								○					◎						○			○				
		アスファルト保護防水+タイル	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年度								○					◎						○			○				
	2F中庭	FRP塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年度													○							◎				○		
		防水押え金物	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 25 5	平成17年度									◎					○						○						
	屋上 金物類・他	防水押え金物	防水押え金物	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 25 5	平成17年度								◎					○						○						
			伸縮目地	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年度									○				◎						○						
			堅樋	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 20 5	平成17年度													○							○				○	
			横樋	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 20 5	平成17年度													○								○			○	
			軒樋	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 20 5	平成17年度													○								○			○	
			水切	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年度													○							○					
			ルーフドレン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年度													○							○					
			アルミ笠木	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年度													○							○					
			防音パネルフェンス	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年度														○							○				
			グレーチング	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 5	平成17年度														◎							○				
			外壁	カーテンウォール	アルミ製	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 10	平成17年度													○							○			
	磁器質タイル	現場張り			平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年度												○							○					
	塗装	フッ素樹脂		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度													◎												
SOP塗装	合成樹脂ペイト塗り	平準化1年延期		対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度													◎													
アルミパネル		平準化1年延期		対症療法方式	更新 修繕 40 10	平成17年度													○							○						
シーリング	コンクリート目地	平準化1年延期		対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年度													○							◎				○		

●多摩病院（建築部位 2 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																													
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32				
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45				
外壁	シーリング	タイル目地	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年 度					◎						○					○					◎				○				
	外壁 金物類	アルミ笠木	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度							○					○				○							○						
外部建具	アルミ製ガラリ		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度											○					○							○						
	アルミ建具	窓サッシ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度								○				○				○						○							
	鋼製建具	開き戸	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年 度								○				◎				○					○								
	ステンレス製ガラリ		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 50 5	平成17年 度								○				○				○					○								
	リクシャッター		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 15	平成17年 度												○				◎													
	鋼製重量シャッター		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 15	平成17年 度												○					◎												
	シーリング	建具枠周囲シーリング	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年 度						◎						○					◎							○					
		ガラス抑えシーリング	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 10	平成17年 度													◎																
外部その他	バルコニー 床	FRP塗膜防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年 度						◎					○					◎								○					
		アルミ手摺	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度							○					○							○										
		横樋	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年 度							○					◎				○				○									
		縦樋	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年 度							○					◎				○				○									
	外部 金物類・他	スチール手摺(亜鉛メッキ)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 5	平成17年 度								○					◎				◎					○							
		タラップ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 50 5	平成17年 度								○					○				○				○								
		アルミ笠木	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度								○					○				○				○								
		金属屋根(亜鉛メッキSUS)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 50 5	平成17年 度								○					○				○				○								
		化粧合板(アルミ)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 10	平成17年 度													○							○									
		軒天井(アルミ)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度								○					○							○									
		軒天井(フッ素樹脂塗装)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年 度													◎																
		アルミルーバー	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度									○				○				○				○								
		軒樋	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年 度									○				◎				○				○								
	内部仕上	床・壁・天井		更新1回・数量10% 修繕 -	更新 25年 修繕 -	平成17年 度						◎																							
	内部建具			更新1回・数量10% 修繕 -	更新 25年 修繕 -	平成17年 度							◎																						
	内部その他			更新1回・数量10% 修繕 -	更新 25年 修繕 -	平成17年 度							◎																						
駐車場外部	屋上	アスファルト保護防水 ※更新:ウレタン塗膜防水	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年 度								○					◎				○					○								
		断熱FRP防水	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 15 5	平成17年 度									◎				○				◎						○						
	外壁 共通	アルミスバンドレル	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 10	平成17年 度												○								○									
		フッ素樹脂塗装	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年 度													◎																
		タイル	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 35 10	平成17年 度													○				◎												
	外部建具	アルミガラリ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 40 5	平成17年 度								○				○				○					○								
鋼製建具		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年 度													◎				○				○									
駐車場内部			更新1回・数量10% 修繕 -	更新 25年 修繕 -	平成17年 度							◎																							

●多摩病院（建築部位 3 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45						
外構	歩廊	透水性アスファルト舗装	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20 修繕 5	平成17年度							◎					○					○					○									
		屋根アルミパネル	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 40 修繕 10	平成17年度												○												○							
		支柱 フッ素樹脂クリア塗装	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20 修繕 5	平成17年度							◎					○					○					○									
		コンクリート目地シール(ボリレタン)	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 30 修繕 5	平成17年度									○					◎				○					○								
		堅樋	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 40 修繕 5	平成17年度									○					○								○									
		手摺	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 50 修繕 5	平成17年度									○					○								○									
直接仮設費	足場	仮設足場費用 外壁工事30年周期	平準化1年延期	その他	更新 30 修繕 -	-												足場																			
		仮設足場費用 外壁工事40年周期	平準化1年延期	その他	更新 40 修繕 -	-																						足場									

●多摩病院（電気設備 1 / 5）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工 事 項 目	仕 様	施工内容調整	保 全 方 式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45						
電力引込/ 受変電設備	高圧負荷開閉器	PAS-SOG		危機管理方式	更新 20 修繕 -	平成17年 度				◎																			◎								
	電力引込設備配線	配管類 ケーブル・電線・配 管類		危機管理方式	更新 15 修繕 -	平成17年 度				◎															◎												
	電力引込設備付属品 他	付属品類・その他		危機管理方式	更新 15 修繕 -	平成17年 度				◎															◎												
	引込盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	受電盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	母線連絡遮断器盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	フィーダ盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	連絡遮断器・フィーダ 盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	高圧コンデンサ盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	VCT盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	変圧器盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	低圧配電盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	取引計器盤			危機管理方式	更新 35 修繕 6	平成17年 度					○						○									◎											
	変圧器(屋内)			危機管理方式	更新 35 修繕 15	平成17年 度										○										◎											
	高圧コンデンサ			危機管理方式	更新 25 修繕 15	平成17年 度							◎													○											
	高圧コンデンサ用リア クトル			危機管理方式	更新 25 修繕 15	平成17年 度							◎													○											
受変電設備配線・配 管類		数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 -	平成17年 度																					◎											
受変電設備付属品他		数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 -	平成17年 度																					◎											
非常用発電 機設備	非常用ガスタービン 発電機	発電機盤他含む		危機管理方式	更新 30 修繕 6	平成17年 度					○						◎								○												
	直流電源設備	非常用照明・操作 盤		危機管理方式	更新 15 修繕 7	令和2年度											◎												◎								
	操作・制御用盤			危機管理方式	更新 15 修繕 7	平成17年 度											○												○								
無停電電源 設備	電算用UPS		危機管理方式	更新 15 修繕 5	令和5年度					○								◎							○												
	医療用UPS			危機管理方式	更新 15 修繕 5	令和5年度					○							◎							○												
太陽光発電 設備	太陽光発電設備	インバータ・表示装置他含む		危機管理方式	更新 15 修繕 10	平成17年 度					◎								○						◎												
動力/幹線 設備	動力制御盤	B2P-1他	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 5	平成17年 度							○					◎						○													
	開閉器盤		平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15	平成17年 度												◎																			
	電源盤		平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15	平成17年 度												◎																			
	動力設備配線・配管 類	ケーブル・電線・配管類	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 -	平成17年 度																				◎											
	動力設備付属品他	付属品類・その他	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 -	平成17年 度																				◎											
	動力制御盤	B3P-M他	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 5	平成17年 度							○					◎						○													
動力/幹線 設備 駐車 場	開閉器箱		平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15	平成17年 度											◎																				
	動力設備配線・配管 類	ケーブル・電線・配管類	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 -	平成17年 度																				◎											
	動力設備付属品他	付属品類・その他	数量15%	対症療法方式	更新 40 修繕 -	平成17年 度																				◎											
	電灯分電盤 類	分電盤	B2L-1他	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30 修繕 15												◎																			

●多摩病院（電気設備 2 / 5）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45						
電灯分電盤類	分岐盤・ISOTRモニター盤	壁掛型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度												◎																			
	電源盤	ISTR-1他	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度												◎																			
	開閉器箱		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度												◎																			
	照明制御装置	液晶タッチパネル式	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 20 5	平成17年度												◎																			
電灯分電盤類 駐車場	分電盤	BM2LP-M他	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度												◎																			
	分電盤	守衛室1・2	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度												◎																			
電灯分電盤 ヘリポート	ヘリポート灯火管制御盤		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 5	平成17年度							○					◎						○													
	ヘリポート階操作盤		平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕 30 15	平成17年度												◎																			
接地端子盤	接地端子盤-1	接地アース他		対症療法方式	更新 修繕 50 -	平成17年度																															
照明器具設備 病院	蛍光灯			対症療法方式	更新 修繕 25 13	平成17年度																			○												
	LED照明			対症療法方式	更新 修繕 25 13	令和5年度												○											○								
	白熱灯・HID灯			対症療法方式	更新 修繕 25 10	平成17年度															○																
	誘導灯			危機管理方式	更新 修繕 20 6	平成17年度															○						○		◎								
	非常照明			危機管理方式	更新 修繕 20 -	平成17年度																							◎								
	ケーブル・電線・配管類		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																															
	付属品類・その他		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																															
照明器具設備 ヘリポート	境界灯・表示灯			対症療法方式	更新 修繕 25 13	平成17年度																		○													
	ヘリポート照明設備配線・配管類		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																						◎									
照明器具設備 駐車場	LED照明			対症療法方式	更新 修繕 25 13	令和4年度																							○								
	誘導灯			危機管理方式	更新 修繕 20 6	平成17年度															○							○		◎							
	非常照明			危機管理方式	更新 修繕 25 6	平成17年度																															
	ケーブル・電線・配管類		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																							◎								
	付属品類・その他		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																							◎								
照明器具設備 外灯	蛍光灯			対症療法方式	更新 修繕 25 10	平成17年度																		○													
	HID灯			対症療法方式	更新 修繕 25 10	平成17年度																		○													
	ケーブル・電線・配管類		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																							◎								
	付属品類・その他		数量15%	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																							◎								
電話設備 病院	デジタル電子交換機	蓄積プログラム制御方式	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 20 4	平成17年度																		○						○							
	電話機	多機能型・一般型	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 20 -	平成17年度																															
	PHSアンテナ		弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 20 -	平成17年度																															
	PHS子機		弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 20 -	平成17年度																															
	局線中継台		弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 20 5	平成17年度																								○							
	集合充電台		弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 20 -	平成17年度																															
弱電配線設備 病院	端子盤	IT-1他	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 40 -	平成17年度																							◎								

●多摩病院（電気設備 3 / 5）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45						
弱電配線設備 病院	電話配線設備配線・配管類	ケーブル・電線・配管類	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																															
	電話配線設備付属品他	付属品類・その他	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																						◎									
弱電配線設備 駐車場	端子盤	BIT-M	弱電設備	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
	電話情報配線設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
	電話情報配線設備付属品他		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
	非常用放送架2ラック		弱電設備	危機管理方式	更新 25 - 修繕 5	平成17年度						◎							○									◎			○						
	非常用リモコン		弱電設備	危機管理方式	更新 25 - 修繕 5	平成17年度						◎						○										◎			○						
	スピーカー		弱電設備	危機管理方式	更新 25 - 修繕	平成17年度						◎																									
	総合盤	防災管理室・中央監視室	弱電設備	危機管理方式	更新 25 - 修繕 5	平成17年度						◎						○										◎			○						
	非常放送設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
非常放送設備付属品他		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎									
ローカル放送設備 病院	BGM放送設備		弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20 - 修繕	平成17年度						◎																									
	呼出放送設備		弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20 - 修繕 10	平成17年度							◎						○																		
	スピーカー		弱電設備	適宜措置方式	更新 25 - 修繕	平成17年度						◎																									
	ローカル放送設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	適宜措置方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
	ローカル放送設備付属品他		弱電設備・数量15%	適宜措置方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
拡声放送設備 駐車場	業務用リモコン		弱電設備	対症療法方式	更新 25 - 修繕 5	平成17年度						◎						○										◎									
	スピーカー		弱電設備	対症療法方式	更新 25 - 修繕	平成17年度						◎																									
	拡声放送設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
拡声放送設備付属品他		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																								◎								
インターホン設備 病院	インターホン	親子式・複合式他	弱電設備	対症療法方式	更新 20 - 修繕 10	平成17年度					◎								○											○							
	インターホン放送設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
インターホン設備 駐車場	インターホン放送設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕 10	平成17年度												○											◎								
TV共聴設備 病院	アンテナ		弱電設備	対症療法方式	更新 30 - 修繕	平成17年度												◎																			
	ヘッドエンド装置		弱電設備	対症療法方式	更新 20 - 修繕 5	平成17年度						◎							○										○								
	増幅器		弱電設備	対症療法方式	更新 30 - 修繕 8	平成17年度						○						◎										○									
	テレビ受信機器		弱電設備	対症療法方式	更新 20 - 修繕 5	平成17年度						◎							○									○									
	TV共聴放送設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
	TV共聴放送設備付属品他		弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 40 - 修繕	平成17年度																							◎								
TV共聴設備 駐車場	テレビ受信機器	増幅器・分配器・直列ユニット・配線配管類	弱電設備	対症療法方式	更新 20 - 修繕	平成17年度					◎																										
ITV設備 病院	ITV架		弱電設備	対症療法方式	更新 10 - 修繕	平成17年度					◎									◎																	
	モニター架		弱電設備	対症療法方式	更新 10 - 修繕	平成17年度					◎									◎																	
	ITVモニター装置		弱電設備	対症療法方式	更新 10 - 修繕	平成17年度					◎									◎																	
	ドーム型カメラ		弱電設備	対症療法方式	更新 20 - 修繕	平成17年度					◎																										

●多摩病院（電気設備 4 / 5）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎＝更新、○＝修繕

						更新・修繕年度と築年数																													
工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	年度 築年数	R8 築21	R9 築22	R10 築23	R11 築24	R12 築25	R13 築26	R14 築27	R15 築28	R16 築29	R17 築30	R18 築31	R19 築32	R20 築33	R21 築34	R22 築35	R23 築36	R24 築37	R25 築38	R26 築39	R27 築40	R28 築41	R29 築42	R30 築43	R31 築44	R32 築45				
ITV設備 病院	ITV設備配線・配管類	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																						◎								
	監視用ITVモニター装置	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度					◎										◎															
	ドーム型カメラ	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度					◎																									
	ITV設備配線・配管類	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																						◎								
電気時計設備 病院	電気時計観装置	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 5	平成17年度						◎						○					○					◎								
	子時計	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度						◎																◎								
	電気時計放送設備配線・配管類	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																							◎							
電気時計設備 駐車場	子時計・配管配線及び付属品他	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 10	平成17年度																						◎								
	アンテナ	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度					◎								○									◎								
	ラック型AM再送信装置	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 5	平成17年度					◎					○						○					○					○				
	ラジオ再送信設備配線・配管類	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																							◎							
	ラジオ再送信設備付属品他	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																							◎							
駐車場管理設備 入退室管理設備	制御盤・配管配線及び付属品他	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 7	令和6年度								○																						
	センター装置	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 5	平成17年度					◎					○						○					○					○				
	カードゲート制御部	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 5	平成17年度					◎					○						○					○					○				
	非接触カードリーダー	弱電設備	対症療法方式	更新 修繕 5	平成17年度					◎					○						○					○					○				
	入退室管理設備配線・配管類	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																							◎							
	入退室管理設備付属品他	弱電設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年度																							◎							
	待合表示設備	外待合表示盤	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 10	平成17年度								◎								○													
		パソコン	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 5	平成17年度								◎				○				○							○						
待合表示設備配線・配管類		弱電設備・数量15%	適宜措置方式	更新 修繕 -	平成17年度																						◎								
講堂AV設備	機器収納架	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 -	平成17年度								◎																						
	操作卓	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 -	平成17年度								◎																						
	スピーカー類	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 -	平成17年度								◎																						
	接続盤	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 -	平成17年度								◎																						
	電動昇降式プロジェクター	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 15	平成17年度								◎																						
	張込スクリーン	弱電設備 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕 10	平成17年度								◎									○						○							
	講堂AV設備配線・配管類	弱電設備・数量15%	適宜措置方式	更新 修繕 -	平成17年度																						◎								
	防災無線配線設備 自火報設備 病院	アンテナ・配線配管及び付属品その他	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年度																						◎							
GR受信機		防災設備	危機管理方式	更新 修繕 5	令和5年度					○					○						○					◎					○				
総合操作盤		防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年度					◎																				◎					
インターフェイス盤		防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年度					◎																				◎					
メッセージ表示盤		防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	令和5年度					◎																				◎					
中継器盤		防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年度					◎																				◎					

●多摩病院（電気設備 5 / 5）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と延年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						延年数	延21	延22	延23	延24	延25	延26	延27	延28	延29	延30	延31	延32	延33	延34	延35	延36	延37	延38	延39	延40	延41	延42	延43	延44	延45						
自火報設備 病院	機器収容箱	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	煙感知器	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	熱感知器	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	自火報設備配線・配 管類	防災設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年 度																	◎							◎								
	自火報設備付属品他	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度																		◎														
自火報設備 駐車場	メッセージ表示器	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	令和5年度															◎																	
	中継器盤	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	機器収容箱	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	煙感知器	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	熱感知器	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
	自火報設備配線・配 管類	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
		防災設備・数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年 度																	◎															
自動閉鎖装 置 病院	自動閉鎖設備	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
自動閉鎖装 置 駐車場	自動閉鎖設備	防災設備	危機管理方式	更新 修繕 -	平成17年 度				◎																				◎								
ガス漏れ警 報設備	ガス漏れ警報設備	警報器・検知器・配管配線 及び付属品他	防災設備	更新 修繕 -	令和5年度																◎																
避雷設備	避雷設備	配管配線及び付属品他	防災設備	更新 修繕 -	平成17年 度																		◎														
電力監視設 備	グラフィックパネル		危機管理方式	更新 修繕 5	令和2年度					○				◎					○											◎							
	リモートステーション	RS-1他	危機管理方式	更新 修繕 5	平成17年 度				◎				○					○			○							◎									
	UPS		危機管理方式	更新 修繕 10	令和2年度					○								◎												○							
	電力監視設備配線・ 配管類	数量15%	対症療法方式	更新 修繕 -	平成17年 度																		◎														
内部改修 費	復旧	各年度工事費の合計の1%	その他	更新 修繕 -	-				復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧							

●多摩病院（衛生設備 1 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	費用	設置年度	更新・修繕年度と延年数																											
								年度 延年数	R8 第21	R9 第22	R10 第23	R11 第24	R12 第25	R13 第26	R14 第27	R15 第28	R16 第29	R17 第30	R18 第31	R19 第32	R20 第33	R21 第34	R22 第35	R23 第36	R24 第37	R25 第38	R26 第39	R27 第40	R28 第41	R29 第42	R30 第43	R31 第44	R32 第45		
給水設備	上水受水槽	ステンレスパネルタンク 63㎡	更新は外装パネルのみ 平準化1年延期	対症療法方式	更新 28,437 修繕 5 1,216	平成17年度																													
	上水用加圧給水ポンプユニット	100φ×1250L/min×60m×7.5kw×3		対症療法方式	更新 15,820 修繕 5 6,622	平成17年度																													
	雑排水用加圧給水ポンプユニット	80φ×800L/min×60m×7.5kw×2		対症療法方式	更新 15,740 修繕 5 4,799	平成17年度																													
	冷却水用加圧給水ポンプユニット	80φ×550L/min×65m×7.5kw×2		対症療法方式	更新 15,464 修繕 5 3,957	平成17年度																													
	散水用加圧給水ポンプユニット	32φ×150L/min×45m×2.2kw×2		対症療法方式	更新 15,345 修繕 5 1,925	平成17年度																													
排水設備	汚水ポンプ(病院)	ボルテックス水中型		対症療法方式	更新 15,6,282 修繕 3 2,820	平成17年度																													
	汚水ポンプ(駐車場)	汚水用水中型		対症療法方式	更新 15,269 修繕 3 121	平成17年度																													
	雑排水ポンプ(病院)	汚水用水中型		対症療法方式	更新 15,4,078 修繕 3 1,831	平成17年度																													
	雑排水ポンプ(駐車場)	汚水用水中型		対症療法方式	更新 15,593 修繕 3 266	平成17年度																													
	雨水排水用ポンプ(病院)	汚水用水中型		対症療法方式	更新 15,4,223 修繕 3 1,896	平成17年度																													
	雨水ポンプ(駐車場)	汚水用水中型		対症療法方式	更新 15,1,553 修繕 3 697	平成17年度																													
	湧水ポンプ(駐車場)	汚水用水中型		対症療法方式	更新 15,401 修繕 3 180	平成17年度																													
給湯設備	給湯用循環ポンプ	32φ×100L/min×7m×0.25kw		対症療法方式	更新 15,478 修繕 3 287	平成17年度																													
	予熱循環ポンプ	32φ×32φ×117L/min×19m×0.75kw		対症療法方式	更新 15,292 修繕 3 175	平成17年度																													
	貯湯槽	ステンレス鋼板製 3000L	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30,11,367 修繕 10 3,451	平成17年度																													
	予熱槽	ステンレス鋼板製 6000L	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30,16,934 修繕 10 4,720	平成17年度																													
	密閉式膨張タンク	ステンレス製	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15,5,431 修繕 - -	平成17年度																													
	給湯ヘッダー	ステンレス製	平準化1年延期	対症療法方式	更新 30,2,454 修繕 - -	平成17年度																													
	電気湯沸器	貯湯式壁掛型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15,3,069 修繕 5 873	平成17年度																													
	電気温水器	貯湯式 12L	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15,248 修繕 5 71	平成17年度																													
	衛生器具設備	衛生器具類(病院)	洋風便器・小便器・洗面器・水栓類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 30,30,747 修繕 - -	平成17年度																												
		衛生器具類(駐車場)	洋風便器・小便器・洗面器・水栓類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 30,474 修繕 - -	平成17年度																												
衛生器具類(外部)		洋風便器・水栓類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 30,230 修繕 - -	平成17年度																													
厨房設備		給食厨房機器	電気使用厨房機器	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20,267,086 修繕 3 53,789	平成17年度																												
	ガス使用厨房機器類		平準化3年延期	適宜措置方式	更新 15,14,032 修繕 3 3,220	平成17年度																													
	職員食堂厨房機器	電気使用厨房機器	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20,31,098 修繕 3 6,245	平成17年度																													
		ガス使用厨房機器類	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 15,6,438 修繕 3 1,862	平成17年度																													
	1Fカフェ厨房機器	電気使用厨房機器	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20,10,856 修繕 3 2,626	平成17年度																													
		ガス使用厨房機器類	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 15,320 修繕 3 74	平成17年度																													
	2Fカフェ厨房機器	電気使用厨房機器	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 20,2,241 修繕 3 452	平成17年度																													
		ガス使用厨房機器類	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 15,791 修繕 3 182	平成17年度																													
排水処理設備	グリストラップ	ステンレス製		対症療法方式	更新 15,4,398 修繕 3 -	平成17年度																													
消火設備	スプリンクラー消火設備	ポンプ・ヘッド		危機管理方式	更新 30,77,464 修繕 - -	平成17年度																													
		配管・その他付属品	数量15%	対症療法方式	更新 30,45,425 修繕 - -	平成17年度																													

●多摩病院（衛生設備 2 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	費用	設置年度	更新・修繕年度と換年数																								
							R8 第21	R9 第22	R10 第23	R11 第24	R12 第25	R13 第26	R14 第27	R15 第28	R16 第29	R17 第30	R18 第31	R19 第32	R20 第33	R21 第34	R22 第35	R23 第36	R24 第37	R25 第38	R26 第39	R27 第40	R28 第41	R29 第42	R30 第43	R31 第44	R32 第45
消火設備	連結送水管設備	ポンプ・送水口	危機管理方式	更新 30 修繕 -	9,004 -	平成17年 度												◎													
		配管・その他付属品	数量15%	更新 30 修繕 -	5,350 -	平成17年 度												◎													
	泡消火設備	ポンプ・ヘッド・貯蔵タンク	危機管理方式	更新 30 修繕 20	46,045 838	平成17年 度												◎													
		配管・その他付属品	数量15%	更新 30 修繕 -	18,655 -	平成17年 度												◎													
	窒素ガス消火設備	貯蔵タンク・起動装置・ヘッド	危機管理方式	更新 30 修繕 5	54,948 2,998	平成17年 度						○						◎							○						○
		配管・その他付属品	数量15%	更新 30 修繕 -	22,263 -	平成17年 度												◎													
	簡易自動消火設備	フード消火機器	危機管理方式	更新 20 修繕 5	20,662 251	平成17年 度				◎				○							○								◎		
	排水処理設備	厨房排水処理設備	53.0m ³ /日	平準化1年延期	更新 20 修繕 4	123,429 15,429	平成17年 度					◎			○						○				○					○	
中水利用設備		120.0m ³ /日	平準化1年延期	更新 20 修繕 4	147,850 18,367	平成17年 度					◎			○						○				○					○		
雨水利用設備		3.0m ³ /日	平準化1年延期	更新 20 修繕 4	32,671 4,059	平成17年 度					◎			○						○				○					○		
特殊浴槽設備		入浴装置他	平準化1年延期	更新 20 修繕 10	50,015 4,116	平成17年 度					◎								○										○		
自動濯水設備		コントローラー・ホース他	平準化1年延期	更新 25 修繕 10	6,378 620	平成17年 度						◎								○											
オゾン脱臭設備		マイナスイオン発生器・制御盤他	平準化1年延期	更新 15 修繕 5	41,320 2,689	平成17年 度					◎				○					○					◎				○		
ホルマリン回収タンク		500L	平準化1年延期	更新 15 修繕 -	288 -	平成17年 度					◎													◎							
塩素滅菌装置(上水用)		残留塩素測定受水槽循環型	平準化1年延期	更新 15 修繕 7	16,599 5,179	平成17年 度					◎					○								◎							
塩素滅菌装置(雑用用水用)		残留塩素測定受水槽循環型	平準化1年延期	更新 15 修繕 7	16,599 5,179	平成17年 度					◎						○							◎							
配管設備		給水配管類(病院)	主要配管	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 -	29,984 -	平成17年 度													◎											
	給水配管類(駐車場)	主要配管	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 -	938 -	平成17年 度													◎												
	給水配管類・付属品他(外部)	主要配管・バルブ・付属品類	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 15	1,562 467	平成17年 度													◎												
	給水付属品他(病院)	バルブ・付属品類	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 15	6,392 1,870	平成17年 度													◎												
	給水付属品他(駐車場)	バルブ・付属品類	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 15	38 11	平成17年 度													◎												
	排水配管類(病院)	主要配管	数量15%	更新 40 修繕 -	73,795 -	平成17年 度																					◎				
	排水配管類(駐車場)	主要配管	数量15%	更新 40 修繕 -	2,061 -	平成17年 度																					◎				
	排水配管類・付属品他	主要配管・バルブ・付属品類	数量15%	更新 40 修繕 20	203 61	平成17年 度																					◎				
	排水通気付属品他(病院)	バルブ・付属品類	数量15%	更新 40 修繕 20	3,628 1,084	平成17年 度																					◎				
	排水通気付属品他(駐車場)	バルブ・付属品類	数量15%	更新 40 修繕 20	1,300 389	平成17年 度																					◎				
	給湯配管類	主要配管	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 -	15,856 -	平成17年 度														◎											
	給湯付属品類	バルブ・付属品類	数量15% 平準化1年延期	更新 30 修繕 15	4,223 1,270	平成17年 度														◎											
	医療ガス設備	合成空気設備		危機管理方式	更新 18 修繕1 3 修繕2 6 修繕3 9	18,000 3,300 300 6,100	平成17年 度				◎			○					○				○				◎			○	
		CE		危機管理方式	更新 40 修繕 7	38,000 1,700	平成17年 度								○							○						◎			
マニフォールド			危機管理方式	更新 20 修繕 -	27,900 -	平成17年 度					◎																		◎		
吸引ポンプ		SHR型＋電源操作盤	危機管理方式	更新 20 修繕 7	27,000 5,540	平成17年 度					◎							○						○					◎		
		サイレンサー	危機管理方式	更新 10 整備 -	1,400 -	令和5年度								◎										◎							
		自動給水装置	危機管理方式	更新 10 整備 -	1,100 -	令和4年度							◎											◎							

●多摩病院（衛生設備 3 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保 全 方 式	周 期	費 用	設置年度	更新・修繕年度と延年数																															
							年度 基年数	R8 第21	R9 第22	R10 第23	R11 第24	R12 第25	R13 第26	R14 第27	R15 第28	R16 第29	R17 第30	R18 第31	R19 第32	R20 第33	R21 第34	R22 第35	R23 第36	R24 第37	R25 第38	R26 第39	R27 第40	R28 第41	R29 第42	R30 第43	R31 第44	R32 第45						
医療ガス設備	吸引ポンプ操作盤	電磁開閉器	危機管理方式	更新 5 修繕 -	540 -	令和3年度				◎					◎									◎					◎									
		PLC(シーケンサ)	危機管理方式	更新 10 修繕 -	1,170 -	平成17年度					◎																			◎								
	空気圧縮機	2.20P-9.5G5型	危機管理方式	更新 20 修繕 4	7,760 2,400	平成17年度					◎				○															○								
		IDU6E型(NO1)	危機管理方式	更新 10 修繕 -	2,360 -	令和元年度																										◎						
	エアドライヤ	IDU6E型(NO2)	危機管理方式	更新 10 修繕 -	2,360 -	令和2年度																										◎						
		コンプレッサ操作盤	電磁開閉器	危機管理方式	更新 5 修繕 -	500 -	令和元年度					◎																			◎							
			PLC(シーケンサ)	危機管理方式	更新 10 修繕 -	1,170 -	平成17年度					◎																			◎							
	フィルタ・調整器	圧縮・除菌・圧力調整器	危機管理方式	交換 20 修繕 -	2,270 -	平成17年度					◎																				◎							
		医療ガス監視盤	供給源監視盤(1面)	危機管理方式	更新 20 修繕 -	1,570 -	平成30年度																															
			圧力監視盤(3面)	危機管理方式	更新 20 修繕 10	6,470 4,880	平成17年度					◎																			◎							
	末端機器(アウトレット)	天吊ホース(耐圧ホース)	危機管理方式	更新 10 修繕 -	2,710 -	平成30年度					◎																				◎							
		余剰麻酔ガス排除装置	手術室1・2・3・4・5・6、分焼室	危機管理方式	更新 20 修繕 -	7,220 -	平成17年度					◎																				◎						
	窒素用調整器付アウトレット		手術室1・2・3	危機管理方式	更新 15 修繕 -	1,360 -	平成29年度									◎															◎							
			手術室4・5・6	危機管理方式	更新 15 修繕 -	1,360 -	平成17年度					◎																			◎							
その他設備	一般ごみ処理設備	ドラム式貯留器他	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 15 修繕 -	56,822 -	平成17年度							◎																								
	生ごみ処理設備	生ごみ処理機他	平準化3年延期	適宜措置方式	更新 15 修繕 -	63,568 -	平成17年度							◎																								
内部改修費	復旧	各年度工事費の合計の1%	その他	更新 修繕 -	-	-					復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧							

●多摩病院（空調設備 1 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目		仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																															
							年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
							築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45						
熱源設備	蒸気ボイラー	炉筒煙管ボイラー		危機管理方式	更新 修繕	25 10	平成17年 度						◎																		○							
		小型貫流ボイラー		危機管理方式	更新 修繕	15 8	平成17年 度					◎											◎															
	ボイラ台数制御盤			危機管理方式	更新 修繕	20 7	平成17年 度					◎						○						○					◎									
	間接蒸気発生器		ユニット型		危機管理方式	更新 修繕	30 10	平成17年 度										◎																				
	冷温水機		廃熱投入型吸収式		危機管理方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度				◎													○													
	冷凍機		二重効用吸収式		危機管理方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度				◎																	◎									
	チリングユニット		水冷式スクルーチラー		危機管理方式	更新 修繕	15 8	平成17年 度				◎								○																		
	冷却塔		角型開放式		危機管理方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度				◎																	◎									
	熱交換器		プレート式・シェラアンド チューブ		危機管理方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度				◎																	◎									
	膨張タンク		ステンレス製 密閉型・開放 型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 -	平成17年 度					◎																									
	蒸気ヘッダー		350～450 φ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度												◎																		
	冷水ヘッダー		400～450 φ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度												◎																		
	温水ヘッダー		450 φ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度												◎																		
	還水タンク		角型ステンレス製	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度												◎																		
	フラッシュタンク		ステンレス製 密閉型・開放 型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 -	平成17年 度					◎																									
	オイルメイントank		ビット型鋼板製		対症療法方式	更新 修繕	40 -	平成17年 度																				◎										
	オイルサーピスタnk		角型鋼板製		対症療法方式	更新 修繕	40 -	平成17年 度																				◎										
	冷温水ポンプ		片吸込満巻ポンプ		対症療法方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度					◎								○								○									
	冷水ポンプ		片吸込満巻ポンプ		対症療法方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度					◎								○								○									
	温水ポンプ		片吸込満巻ポンプ		対症療法方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度					◎								○								○									
	冷却水ポンプ		片吸込満巻ポンプ		対症療法方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度					◎								○								○									
	ブラインポンプ		片吸込満巻ポンプ		対症療法方式	更新 修繕	20 10	平成17年 度					◎								○								○									
	真空暖房ポンプ		真空90L/min 給水 30L/min		対症療法方式	更新 修繕	20 7	平成17年 度					◎											○					○									
	純水ブースターポン プ		40 φ × 50L/min × 14m		対症療法方式	更新 修繕	20 6	平成17年 度					◎								○						○		○									
	オイルギアポンプ		20 φ × 27L/min × 1MPa		対症療法方式	更新 修繕	20 -	平成17年 度					◎																									
	水蓄熱設備		水蓄熱コイル・ポンプ他		危機管理方式	更新 修繕	25 10	平成17年 度						◎							○										○							
空調設備	AHU空調機	横型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○									○										
		立型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											
		コンバ外型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											
		天吊型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											
	ファンコイルユニット	天井カセ型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											
		天井埋型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											
	空冷パッケージ空調 機	床設置型(室外機共)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											
		天井カセ型(室外機共)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	20 5	平成17年 度						◎						○								○											

●多摩病院（空調設備 2 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																									
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45
空調設備	空冷HPパッケージ空調機(病院)	天井カセ型(室外機共)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
	空冷HPパッケージ空調機(駐車場)	壁掛型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
	空冷HPパッケージ空調機(外部)	壁掛型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
	ビル用マルチ室外機		平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
	ビル用マルチ室内機	床置型(室外機共)	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
		天井カセ型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
		天埋型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○					○				○		
	空調用換気扇(病院)	天井隠蔽型/天井カセ型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 -	平成17年度				◎																					
	空調用換気扇(駐車場)	天井カセ型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 -	平成17年度				◎																					
	空調用換気扇(外部)	壁掛型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 -	平成17年度				◎															◎						
換気設備	送風機(病院)	ストレートシロッコファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 -	平成17年度				◎														◎							
		片吸込シロッコファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 25 修繕 5	平成17年度						◎				○				○				○							
		ミニラインファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				○					○		
		クロスフローファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				○					○		
		深型レンジフードファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 4	平成17年度				◎				○				○			○				○				○		
	送風機(駐車場)	軸流ファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				○					○		
		ラインファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				○					○		
		クロスフローファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				○					○		
		片吸込シロッコファン	平準化1年延期	対症療法方式	更新 25 修繕 5	平成17年度						◎					○				○				○						
		有圧換気扇	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 -	平成17年度				◎															◎						
	グリーンファンユニット	天埋カセ型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 20 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				○					○		
	フィルターユニット	床置型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 5	平成17年度				◎					○					○				◎					○		
	グリースセパレーター	自動洗浄タイプ	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 -	平成17年度				◎														◎							
	エアシャワー	床置型	平準化1年延期	対症療法方式	更新 15 修繕 -	平成17年度				◎														◎							
排煙設備	排煙機(病院)	遠心ファン		危機管理方式	更新 30 修繕 10	平成17年度										◎									○						
	排煙機(駐車場)	遠心ファン		危機管理方式	更新 30 修繕 10	平成17年度										◎									○						
自動制御設備	自動制御設備(病院)	自動制御機器・盤・軽装工事		対症療法方式	更新 10 修繕 -	平成17年度				◎										◎											
	自動制御設備(駐車場)	自動制御機器・盤・軽装工事		対症療法方式	更新 10 修繕 -	平成17年度				◎										◎											
その他設備	軟水装置	11m ³ /h		対症療法方式	更新 15 修繕 5	平成17年度				◎				○					○						◎				○		
	水処理装置	薬液注入ポンプ・薬液タンク		対症療法方式	更新 15 修繕 7	平成17年度				◎					○										◎						
	脱臭機	酸素クラスターイオン式		対症療法方式	更新 15 修繕 5	平成17年度				◎				○					○					◎				○			
	床暖房設備	ヘッダー・配線・配管その他		対症療法方式	更新 30 修繕 10	平成17年度										◎									○						
	コージェネレーション設備	ガスエンジン発電機ユニット他		危機管理方式	更新 30 修繕 10	平成17年度										◎								○							
	燃料電池設備	燃料電池発電装置他		危機管理方式	更新 20 修繕 10	平成17年度				◎									○									◎			

●多摩病院（空調設備 3 / 3）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎＝更新、○＝修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と築年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						築年数	築21	築22	築23	築24	築25	築26	築27	築28	築29	築30	築31	築32	築33	築34	築35	築36	築37	築38	築39	築40	築41	築42	築43	築44	築45						
配管設備	冷温水管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	冷水管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	温水管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	冷却水管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	蒸気管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	油管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	補給水管	主要配管	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	25 -	平成17年 度						◎																								
	排温水熱回収管	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	ブライン管	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	空気抜管	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	冷媒管(病院)	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	冷媒管(駐車場)	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	空調排水管(病院)	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	空調排水管(駐車場)	主要配管	数量15% 平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
ダクト設備	空調ダクト(病院)	短型ダクト・スパイラルダクト	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	50 -	平成17年 度																														
	付属品他(病院)	ダンパー・制気口類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	空調ダクト・付属品他(駐車場)	スパイラルダクト・ダンパー・制気口類	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	50 -	平成17年 度																														
	空調ダクト・付属品他(外部)	付属品	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度										◎																				
	換気ダクト(病院)	短型ダクト・スパイラルダクト	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	50 -	平成17年 度																														
	付属品他(病院)	ダンパー・制気口類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	換気ダクト(駐車場)	短型ダクト	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	50 -	平成17年 度																														
	付属品他(駐車場)	ダンパー・制気口類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	定風量装置(空調設備)	CAV	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	変風量装置(空調設備)	VAV	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	定風量装置(換気設備)	CAV	平準化1年延期	対症療法方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	排煙ダクト(病院)	短型ダクト	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	50 -	平成17年 度																														
	排煙ダクト(付属品他)	ダンパー・制気口類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	排煙ダクト(駐車場)	短型ダクト	数量15%	対症療法方式	更新 修繕	50 -	平成17年 度																														
	付属品他(駐車場)	ダンパー・制気口類	数量15% 平準化3年延期	適宜措置方式	更新 修繕	30 -	平成17年 度											◎																			
	内部改修費	復旧	各年度工事費の合計の1%		その他	更新 修繕	- -	-			復旧	復旧	復旧	復旧		復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧	復旧		復旧	復旧	復旧					

●多摩病院（搬送設備）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

◎=更新、○=修繕

工事項目	仕 様	施工内容調整	保全方式	周 期	設置年度	更新・修繕年度と延年数																															
						年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32						
						延年数	延21	延22	延23	延24	延25	延26	延27	延28	延29	延30	延31	延32	延33	延34	延35	延36	延37	延38	延39	延40	延41	延42	延43	延44	延45						
昇降機設備 (病院)	No.1～3 エレベーター	一般用・乗用	危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
	No.4～6 エレベーター	職員・ベッド用・寝台用	危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
	No.7～8 エレベーター	給食用・人荷用/滅菌材料搬送用・乗用	危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
	No.1～4 小荷物専用昇降機		危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
	ヘリポート用リフト	寝台用	危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
	エレベーター	監視盤	危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
昇降機設備 (駐車場)	No.9 エレベーター	地下駐車場用・乗用	危機管理方式	更新 修繕	30 -	平成17年度											◎																				
搬送設備	エアシューター		危機管理方式	更新 修繕	30 10	平成17年度											◎											○									

●多摩病院 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 32（2050）年度】

多摩病院の保全費用は、築 23 年と築 30 年に 25 億円を超える見込みとなったため、対症療法方式の建築部位・設備は 1、2 年、適宜措置方式の建築部位・設備は 3、4 年、実施時期を調整し、保全費用の平準化を図っています。築 30 年の保全費用が十分に平準化されていないのは危機管理方式の搬送設備の費用の割合が多いためです。また、築 23 年の保全費用は、川崎病院・既存棟の保全費用が集中している築 25 年に遅らせないよう配慮しました。

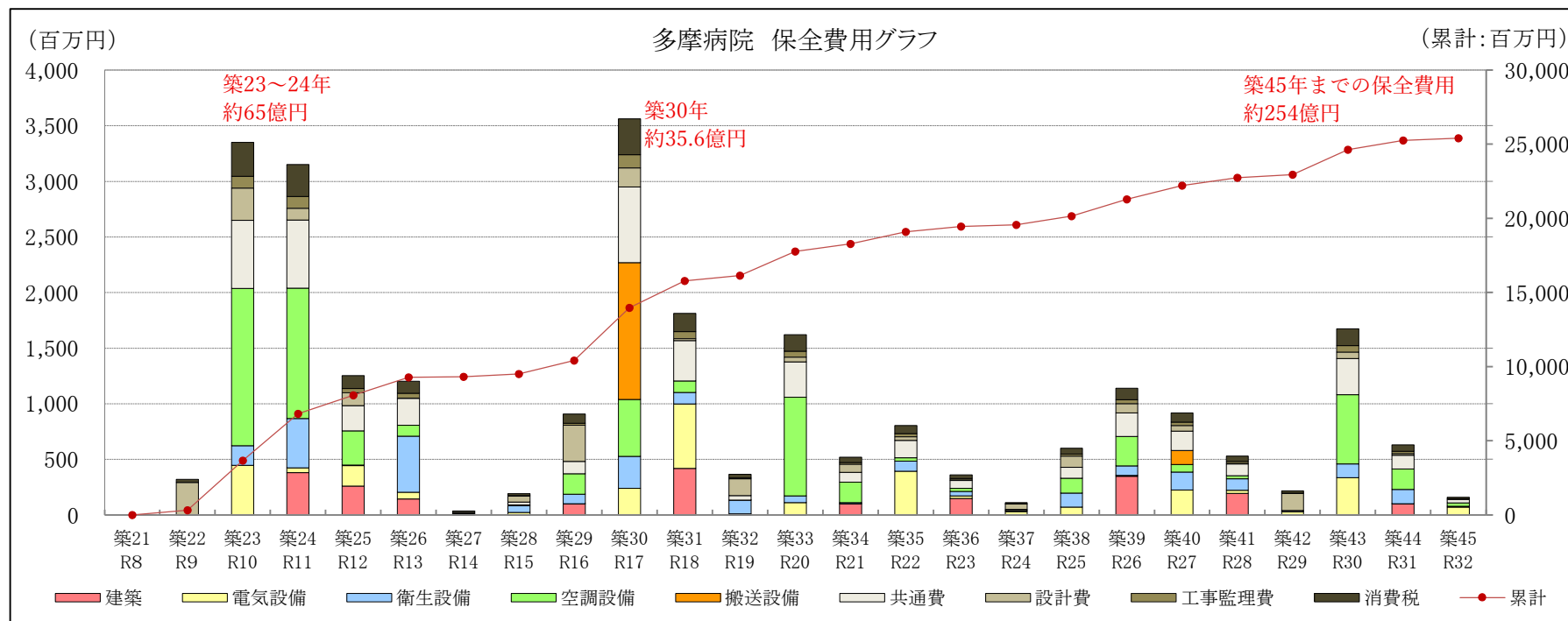
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 10～11（2028～2029）年度：築 23～24 年】

屋上・屋根防水、電話設備、自火報設備、排水処理設備、空調設備

【令和 17（2035）年度：築 30 年】

非常用発電機設備、電力監視設備、消火設備、コージェネレーション設備、熱源設備、搬送設備



●看護職員宿舎（建築部位）【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 52（2070）年度】

◎=更新、○=修繕

[illegible]

◎=更新、○=修繕

74

◎=更新、○=修繕

75

◎=更新、○=修繕

[illegible]

●看護職員宿舎 保全費用グラフ【計画期間：令和 8（2026）年度～令和 52（2070）年度】

看護職員宿舎は、資産マネジメント第3期実施方針（令和 4（2022）年 3 月策定）における「庁舎等建築物の目標耐用年数である 60 年以上」を準用して、60 年間の保全計画を作成しました。用途が共同住宅であるため、病院施設のような熱源機器や電気設備などはなく、設備数も少ないため、保全費用は小規模の計画となっています。

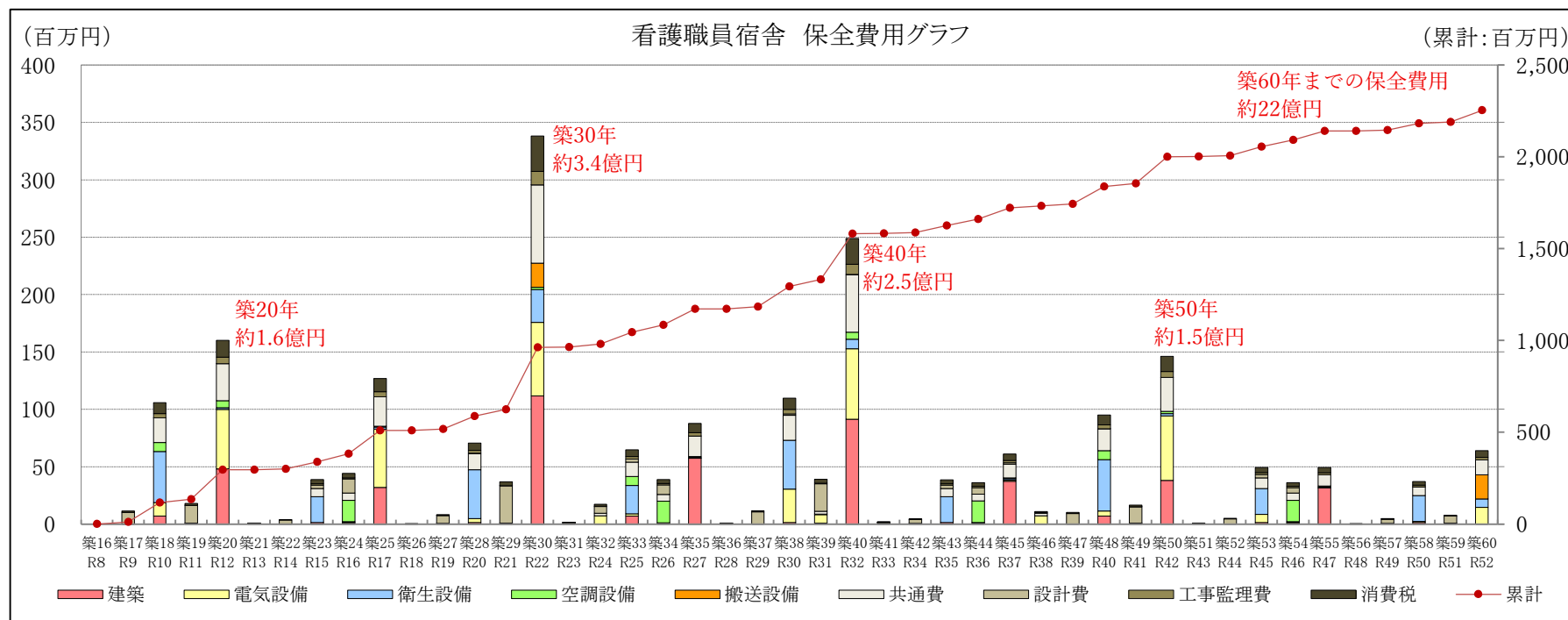
保全費用が集中する年度の主な工事内容は次のとおりです。

【令和 22（2040）年度：築 30 年】

外壁、内部その他、盤類、インターホン設備、衛生器具設備、衛生配管設備、空調設備、空調配管設備、搬送設備

【令和 32（2050）年度：築 40 年】

外部建具、外壁、インターホン設備、防災設備、衛生配管設備、空調設備



(5) 病院局 4 施設の保全費用の推移

病院局 4 施設の築 45 年までの保全費用は、川崎病院約 293 億円、井田病院約 230 億円、多摩病院約 254 億円、看護職員宿舎約 22 億円（共同住宅用途のため築 60 年まで）となり総計は約 799 億円となります。なお、今後の物価等の変動は考慮していません。

病院局4施設保全費用 集計表

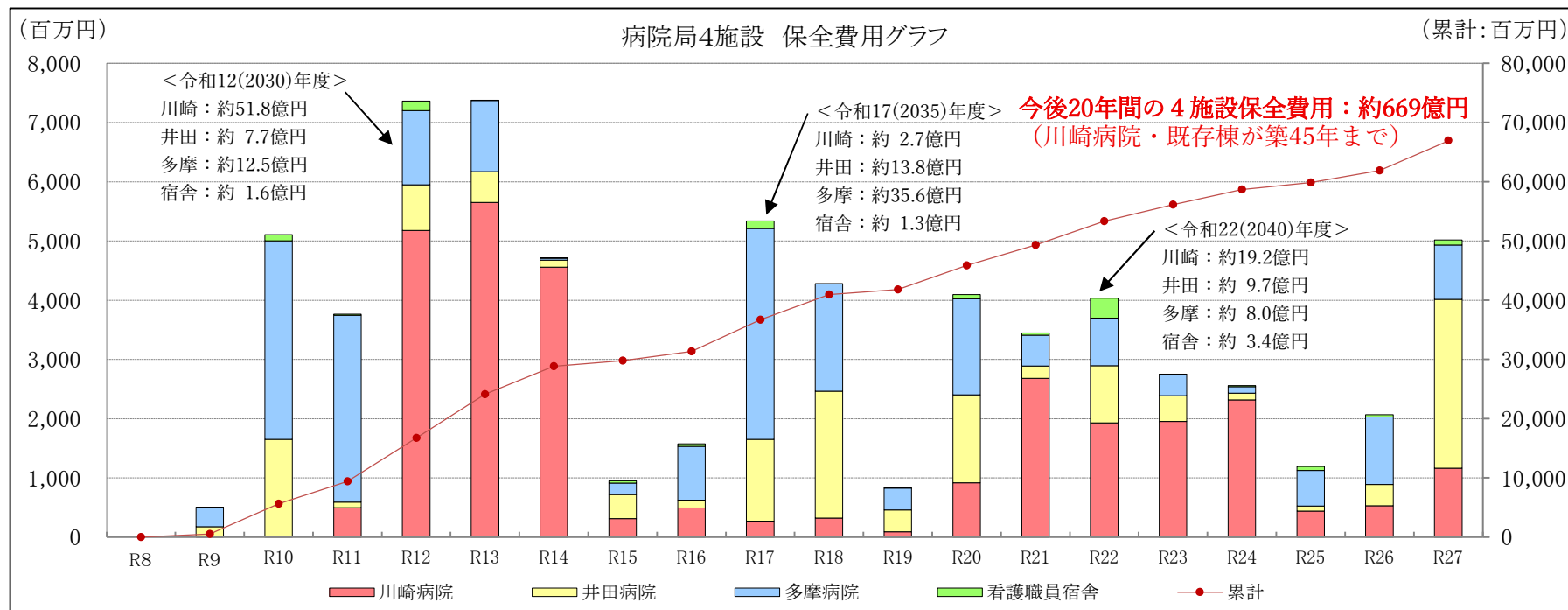
(千円)

		年度別コスト																						
		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30
川崎病院 (～R27)	単年度	-	400	4,504	496,437	5,175,611	5,646,630	4,553,414	311,501	491,141	267,530	320,399	86,073	916,619	2,677,040	1,924,728	1,951,569	2,314,685	439,166	527,322	1,162,403	-	-	-
	累計	-	400	4,904	501,341	5,676,952	11,323,582	15,876,996	16,188,497	16,679,638	16,947,168	17,267,567	17,353,640	18,270,260	20,947,300	22,872,028	24,823,597	27,138,282	27,577,448	28,104,770	29,267,173	-	-	-
井田病院 (AB棟～R25・ 他～R42)	単年度	-	173,791	1,645,083	94,593	772,368	519,130	118,517	407,113	130,813	1,380,038	2,140,650	372,061	1,484,045	211,287	966,599	435,832	114,545	84,548	357,422	2,849,599	862,695	1,161,824	1,612,532
	累計	-	173,791	1,818,874	1,913,467	2,685,835	3,204,965	3,323,482	3,730,595	3,861,408	5,241,446	7,382,097	7,754,158	9,238,203	9,449,490	10,416,089	10,851,921	10,966,466	11,051,014	11,408,437	14,258,035	15,110,730	16,272,555	17,885,087
多摩病院 (～R32)	単年度	-	320,321	3,349,119	3,150,305	1,250,944	1,202,207	34,876	190,137	906,341	3,561,615	1,812,841	365,463	1,619,290	517,532	802,442	359,668	109,065	599,484	1,139,211	916,915	528,442	215,212	1,673,284
	累計	-	320,321	3,669,440	6,819,744	8,070,688	9,272,895	9,307,771	9,497,908	10,404,249	13,965,864	15,778,705	16,144,168	17,763,458	18,280,989	19,083,431	19,443,099	19,552,165	20,151,648	21,290,859	22,207,774	22,736,216	22,951,428	24,624,711
看護職員宿舎 (～R52)	単年度	-	11,176	105,766	17,864	159,883	663	3,739	38,606	44,149	126,662	70	8,102	70,427	36,711	338,036	1,405	17,026	64,561	38,642	87,541	663	11,459	109,676
	累計	-	11,176	116,942	134,806	294,689	295,352	299,092	337,698	381,847	508,509	508,579	516,681	587,108	623,819	961,854	963,259	980,286	1,044,847	1,083,488	1,171,030	1,171,693	1,183,152	1,292,828
総計	単年度	-	505,688	5,104,471	3,769,199	7,358,806	7,368,630	4,710,546	947,357	1,572,444	5,335,846	4,273,960	831,699	4,090,381	3,442,570	4,031,805	2,748,474	2,555,322	1,187,758	2,062,597	5,016,458	1,381,800	1,388,494	3,395,492
	累計	-	505,688	5,610,159	9,369,358	16,728,164	24,096,794	28,807,341	29,754,697	31,327,142	36,662,987	40,936,948	41,768,647	45,859,028	49,301,598	53,333,403	56,081,877	58,637,199	59,824,957	61,887,554	66,904,012	68,285,813	69,674,307	73,069,799

(千円)

		年度別コスト																					
		R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	R48	R49	R50	R51	R52
川崎病院 (～R27)	単年度	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	累計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
井田病院 (AB棟～R25・ 他～R42)	単年度	102,348	670,789	1,158,900	124,452	248,268	134,946	1,294,378	413,236	286,479	153,221	55,618	465,384	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	累計	17,987,434	18,658,224	19,817,123	19,941,575	20,189,843	20,324,790	21,619,168	22,032,404	22,318,883	22,472,105	22,527,723	22,993,106	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
多摩病院 (～R32)	単年度	629,016	158,849	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	累計	25,253,728	25,412,577	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
看護職員宿舎 (～R52)	単年度	38,974	248,780	1,647	4,403	38,493	35,999	60,863	10,696	10,032	94,949	16,404	146,079	663	4,853	49,133	35,948	49,127	70	4,569	37,032	7,711	63,825
	累計	1,331,802	1,580,582	1,582,229	1,586,631	1,625,125	1,661,124	1,721,987	1,732,683	1,742,715	1,837,664	1,854,068	2,000,147	2,000,811	2,005,663	2,054,796	2,090,744	2,139,871	2,139,941	2,144,511	2,181,542	2,189,254	2,253,078
総計	単年度	770,338	1,078,419	1,160,546	128,855	286,761	170,945	1,355,241	423,932	296,511	248,171	72,022	611,463	663	4,853	49,133	35,948	49,127	70	4,569	37,032	7,711	63,825
	累計	73,840,137	74,918,556	76,079,102	76,207,957	76,494,718	76,665,664	78,020,905	78,444,837	78,741,348	78,989,519	79,061,541	79,673,004	79,673,667	79,678,520	79,727,652	79,763,601	79,812,727	79,812,798	79,817,367	79,854,399	79,862,110	79,925,935

●病院局 4 施設の保全費用の推移（調整・平準化後）

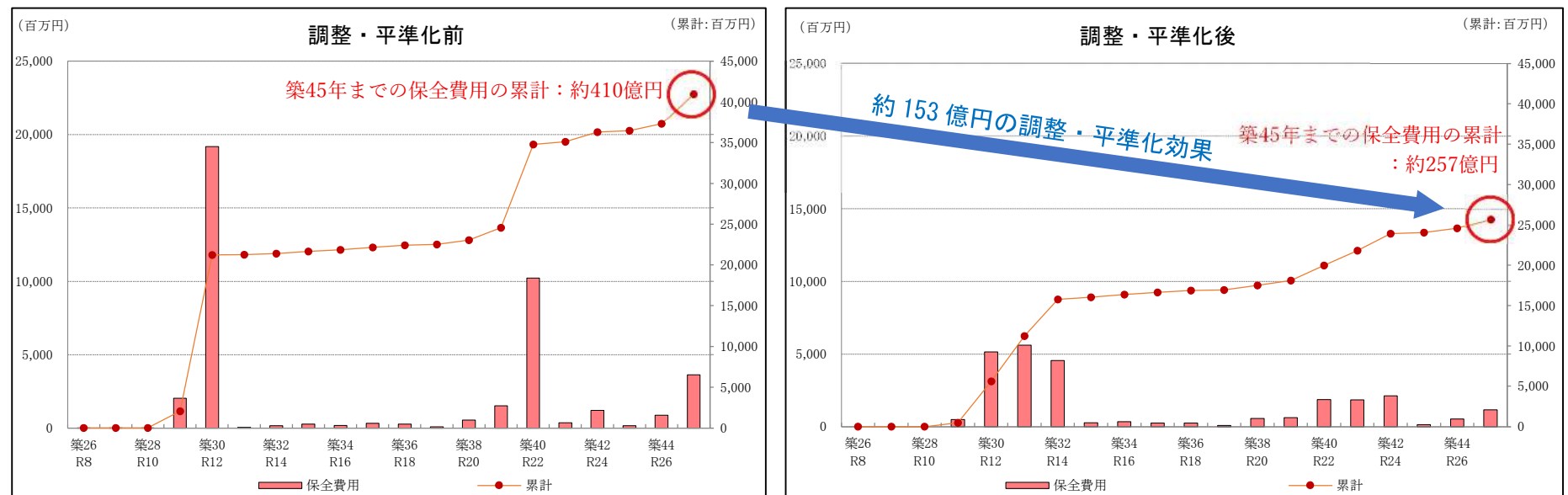


(6) 保全費用の調整・平準化効果

川崎病院・既存棟、井田病院・本館、多摩病院の築45年までの保全費用は、保全水準の調整及び保全費用の平準化により、調整・平準化前に比べて概算で40%程度の負担軽減をしました。

	築45年までの保全費用（概算）		調整・平準化効果 （概算）
	調整・平準化前	調整・平準化後	
川崎病院・既存棟	410 億円	257 億円	－153 億円（－37%）
井田病院・本館	362 億円	214 億円	－148 億円（－41%）
多摩病院	441 億円	254 億円	－187 億円（－42%）

3 病院の保全費用の調整・平準化効果



川崎病院・既存棟の保全費用グラフ（調整・平準化前と調整・平準化後の比較）

6 保全計画表に基づく取組の推進

(1) 施設の点検の実施

病院施設を中長期にわたって適切に保全していくため、保全計画表に基づいて各建築部位・設備の更新・修繕を実施します。しかし、保全計画表における更新・修繕周期は、主に「建築物のライフサイクルコスト」等の文献での推奨周期を用いているため、実施の時期、範囲、整備内容等の検討・調整のために、法定点検や自主点検に加えて、必要に応じて劣化調査等を行い、各建築部位・設備の状況を把握します。この時、メンテナンスサービスエンド※についても注意します。

※ 機器の製造停止や部品供給の終了。将来的に建築部位・設備を保全できる見通しが無いときは、その都度更新・修繕の実施時期等を調整することとします。

主な法定点検・自主点検

主な法定点検

準拠法令	内容・項目	主要な点検部位・設備	点検周期
建築基準法第 12 条	特定建築物定期調査	基礎、外壁、屋上（屋根）、天井、内壁、床等	3 年
	建築設備定期検査	換気設備、機械排煙設備、非常用照明、給排水設備	1 年
	防火設備定期検査	防火扉、防火シャッター等	1 年
	昇降機定期検査	エレベーター、エスカレーター、段差解消機等	1 年
消防法第 17 条の 3 の 3	消防用設備等点検（機器点検）	消火器具、スプリンクラー、自動火災報知設備、自家発電設備等	6 か月
消防法第 8 条の 2 の 2	防火対象物点検	防火戸、避難階段、防火対象物品（カーテン等）	1 年
電気事業法第 42 条	自家用電気工作物点検	受変電設備	1 年
危険物の規制に関する規則第 62 条の 5 の 2～5 の 4、8	地下貯蔵タンク漏洩点検	地下重油タンク、地下軽油タンク	1 年
	地下埋設配管漏洩点検	地下重油タンク、地下軽油タンク	1 年
ボイラー及び圧力容器安全規則第 73 条(労働安全衛生法関連)	性能検査	第一種圧力容器	1 年
水道法第 34 条の 2	簡易専用水道検査	上水受水槽	1 年
厚生労働省医政局長通知「医療ガスの安全管理について」	医療ガス設備点検	医療ガス設備	3 か月 6 か月 1 年

主な自主点検

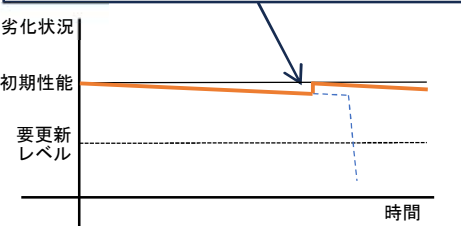
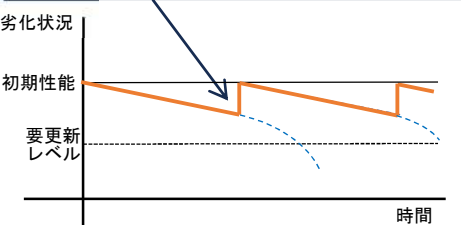
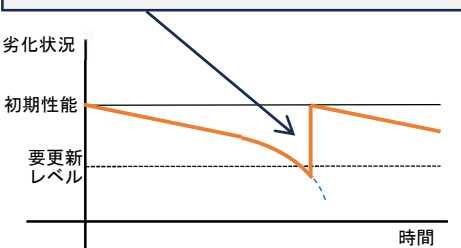
内容・項目	主要な点検部位・設備	点検周期
熱交換機器点検	熱交換器	6 か月
ファンコイルユニット設備点検	ファンコイルユニット設備	1 年
エアハンドリングユニット空調機点検	エアハンドリングユニット空調機	6 か月
送排風機点検	送排風機	1 年
排水処理設備点検	排水処理施設	半月
圧力容器設備点検	ボイラー、フラッシュタンク、貯湯槽、間接蒸気発生器、 ヘッダー、暖房用熱交換器（シェルアンドチューブ）	1 年
ナースコール設備	各病棟親機、中継器	6 か月
昇降設備点検（フルメンテナンス）	エレベーター	1 か月

(2) 保全方式に応じた保全の実施

各建築部位・設備の更新・修繕は、法定点検等の結果を踏まえた上で、危機管理方式・対症療法方式・適宜措置方式の3種類の保全方式に応じた保全方法により実施します。

危機管理方式では、予防保全的な観点から、機能停止に至る前に、原則として計画どおりの周期で更新・修繕を行います。また、対症療法方式では、機能停止に至る前に、劣化の兆候に応じて更新・修繕を行います。適宜措置方式では、劣化・機能停止等を発見次第、更新・修繕を行います。

【保全方式に応じた保全方法】

保全方式		保全方法
危機管理方式 (予防保全型)	劣化・機能停止等により建物全体に重大な被害が発生するため、予防保全的な観点から計画的に更新・修繕を行うべきもの。 【例】 ・受変電設備など	<div data-bbox="837 840 1300 929">機能停止に至る前に、原則として計画どおりの周期で更新・修繕。</div> 
対症療法方式 (中間型)	深刻な劣化・機能停止等の発生前に、軽微な劣化や不具合でもその兆候に応じて何らかの対応を行うべきもの。 【例】 ・空調設備など	<div data-bbox="837 1187 1300 1276">機能停止に至る前に、劣化の兆候に応じて更新・修繕。</div> 
適宜措置方式 (事後保全型)	劣化・機能停止等の発生状況に応じて、適宜、対処すべきもの。 【例】 ・内装・洗面器など	<div data-bbox="837 1534 1300 1601">劣化・機能停止等を発見次第、更新・修繕。</div> 

これにより、危機管理方式では、突発的な故障等による医療サービス停止のリスクを低減させる効果があります。対症療法方式では、劣化の兆候に応じた修繕を実施して更新時期を延ばすことで、保全費用の抑制が期待できます。また、適宜措置方式は、必要になってから更新・修繕を実施するため、保全費用の削減につながります。

(3) 施設保全における配慮事項


施設保全には多くの更新・修繕が必要であり、費用負担に加えて、施設利用への影響や人手不足に対しても配慮が必要です。そうしたことから、例えば仮設足場を必要とする各工事（外壁改修、外部建具改修など）を同時に実施したり、エレベーターの更新は設備全体を更新せずに、オーバーホール（制御リニューアル）とすることで、仮設費用の抑制や工期短縮、工事中の騒音振動の低減に努めます。

また、設備の更新においては、高効率設備（LED 照明、高効率空調機等）を導入し、脱炭素の取組を推進します。

(4) 保全の優先順位付け

劣化の進行は予測困難であるため、前述のとおり、法定点検等の結果を踏まえて施設保全の時期、範囲、整備内容等を検討・調整します。そのため、劣化が進行している箇所が予想以上に多くなった場合等には、「劣化状況」と「劣化が及ぼす影響の度合い」から優先順位付けを行い、実施することとします。

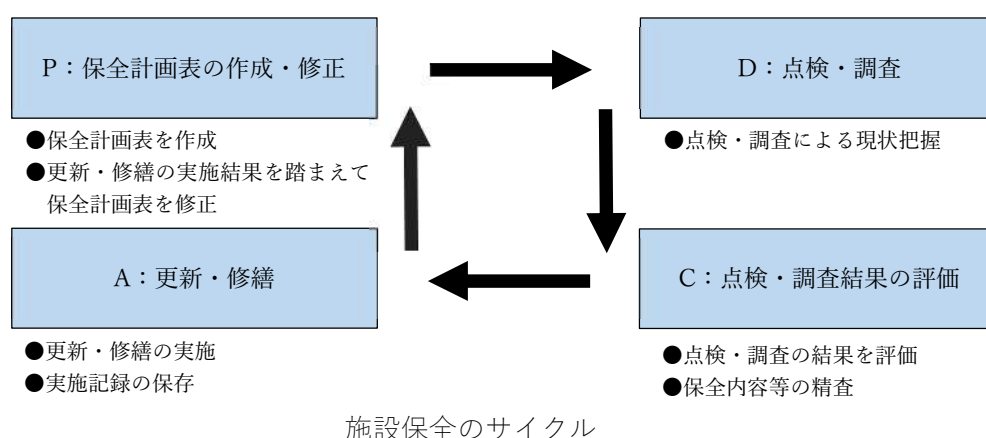
なお、危機管理方式の設備は、予防保全的な観点から、機能停止に至る前に、原則として保全計画どおりの周期で更新・修繕を行うことから、優先順位付けの対象外とします。

保全の優先順位付け		劣化状況からの優先度			
		A	B	C	D
劣化が及ぼす影響の度合い からの優先度	a				
	b				
	c				
	d				
a：法令遵守・施設利用者の安全に係わる b：病院運営に大きな影響がある c：施設寿命に大きな影響がある d：a～c 以外		A：機能・性能が大きく低下し、本来の目的を果たせていない B：本来の目的を果たせているが、故障・破損が増加して修理を繰り返している C：本来の目的を果たせているが、劣化が見られ、更新・修繕周期を過ぎている D：本来の目的を果たせており、劣化は見られないが、更新・修繕周期を過ぎている			

(5) 施設保全のサイクル

病院施設を中長期にわたって適切に保全していくため、保全計画表に基づいて各建築部位・設備の更新・修繕を実施します。しかし、劣化の進行は予測困難であるため、法定点検等の結果を評価して、施設保全の時期、範囲、整備内容等を精査します。保全計画表と異なる保全をした場合には、その実施結果を踏まえた保全計画表に修正して、その後の保全につなげます。

保全計画表の具体的な修正としては、更新時期を変更した場合には、それ以降の更新・修繕の実施時期をその変更に応じて修正したり、整備数量を変更した場合には、更新・修繕した設備と先送りした設備に分けた計画に修正することなどが考えられます。



(6) 保全計画の見直し

病院局4施設保全計画の改定は、計画を位置付けている中期経営計画の改定時にその要否を検討して、必要に応じて改定を行います。また、社会状況に大きな変化があった場合や大規模な改修や再編整備により施設の部位・設備に大きな変更があった場合などにも、必要に応じて改定することとします。

(7) 民間活力の活用の検討

病院局4施設の保全計画は、中長期的な大きな投資事業であるため、可能な限り安価かつ医療施設という特徴から診療を継続しつつスムーズな実施が必要です。そのため、「施設保全（建築部位・設備の更新・修繕）」を事業の核とし、管理・運営面での民間企業が有する専門的なノウハウやサービスを付加することによって、施設の環境改善や利用者にとってのサービス向上の可能性について民間企業にヒアリングを行いました。

なお、PFIにおける事業方式としては、RO方式がそれにあたります。

方式	概要
B T O方式 (Build Transfer and Operate)	民間事業者が施設を建設し、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者が維持管理及び運営を行う方式。
B O T方式 (Build Operate and Transfer)	民間事業者が施設を建設し、維持管理及び運営し、事業終了後に公共に施設所有権を移転する方式。
B O O方式 (Build Operate and Own)	民間事業者が施設を建設し、維持管理及び運営をするが、公共への所有権移転は行わない方式。
R O方式 (Rehabilitate Operate)	民間事業者が自ら資金を調達し、既存の施設を改修・補修し、管理・運営を行う方式。

P F Iにおける代表的な事業方式

民間企業（ゼネコン4社、施設管理会社2社）へのヒアリングの結果、今回の事業スキームで参画意思を表明した企業は1社のみでした。また、この1社においても、新病院整備と同時に始まる業務ではないため、業務上の責任区分が難しく「新築案件の方が取り組みやすい」との発言がありました。

全体として消極的である理由としては、「病院であることの事業難易度」、「人手不足」、「物価高騰」などが背景にあると考えられます。以上のことから、今後、これらの社会状況に変化があれば活用の検討を再開することとし、施設保全を核とした事業における民間活力の活用は、現時点では困難であると考えます。